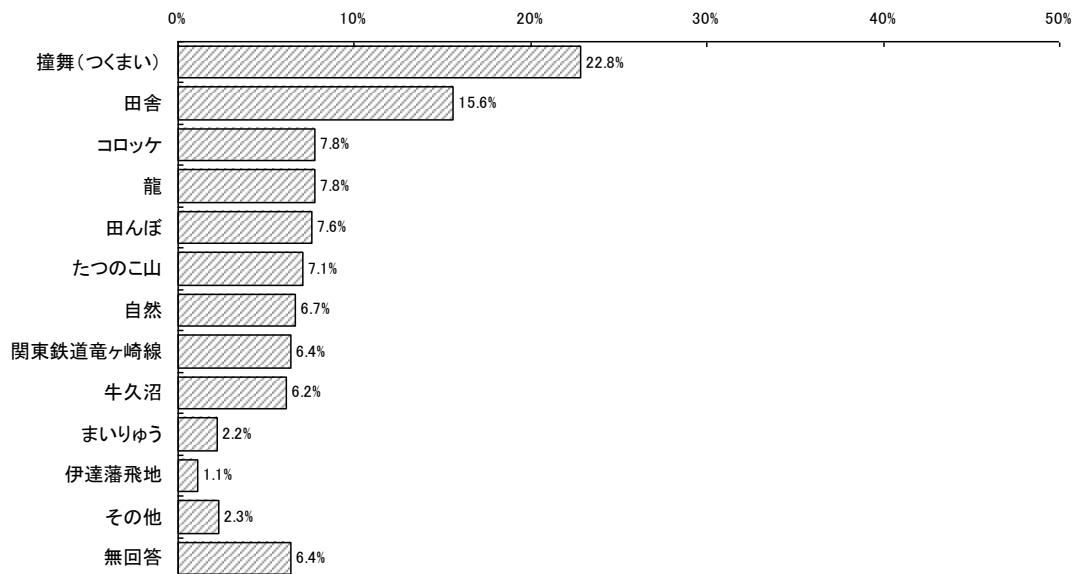


## V. その他、個別の課題について

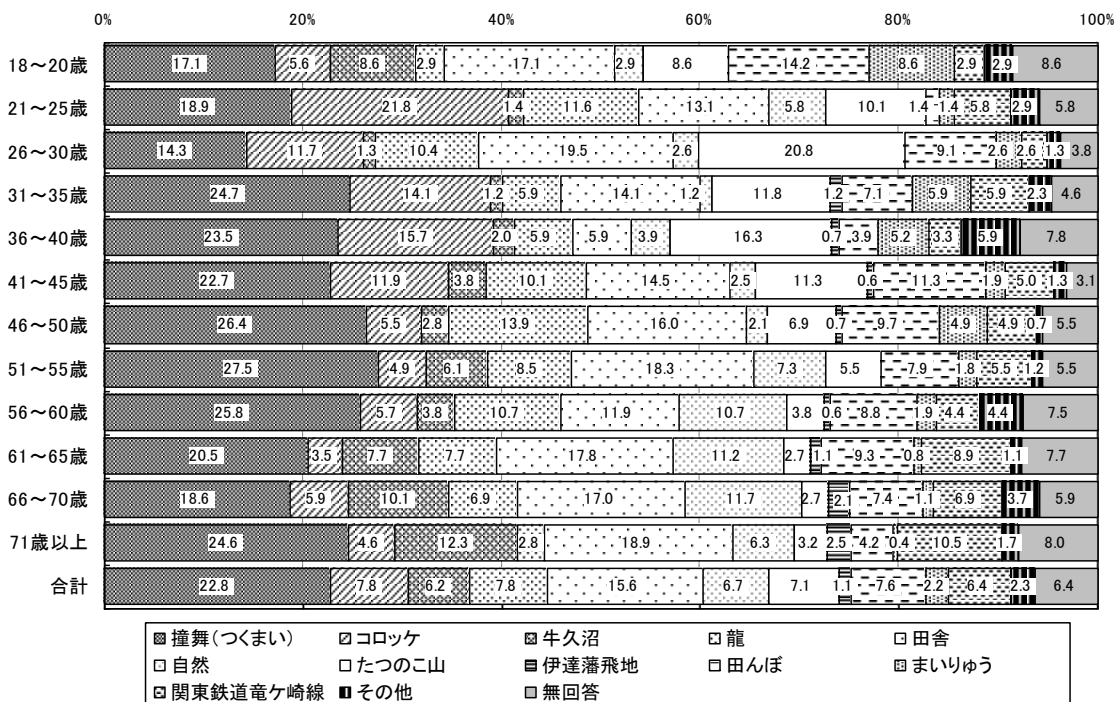
### 1. まちのイメージについて

問17 龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものを次の中から選んでください。(〇は1つ)

- ・龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものについては、「撞舞（つくまい）」が22.8%で最も高く、次いで「田舎」が15.6%、「コロッケ」「龍」が7.8%、「田んぼ」が7.6%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、21～25歳では「コロッケ」が21.8%、26～30歳では「たつのこ山」が20.8%で第1位となっている。

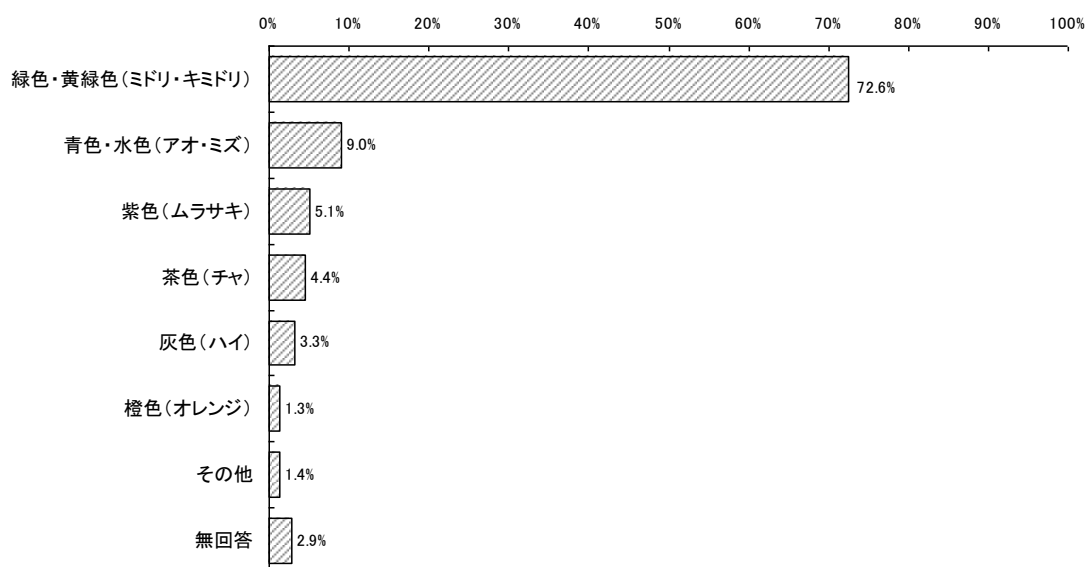


### ■年齢とのクロス集計結果

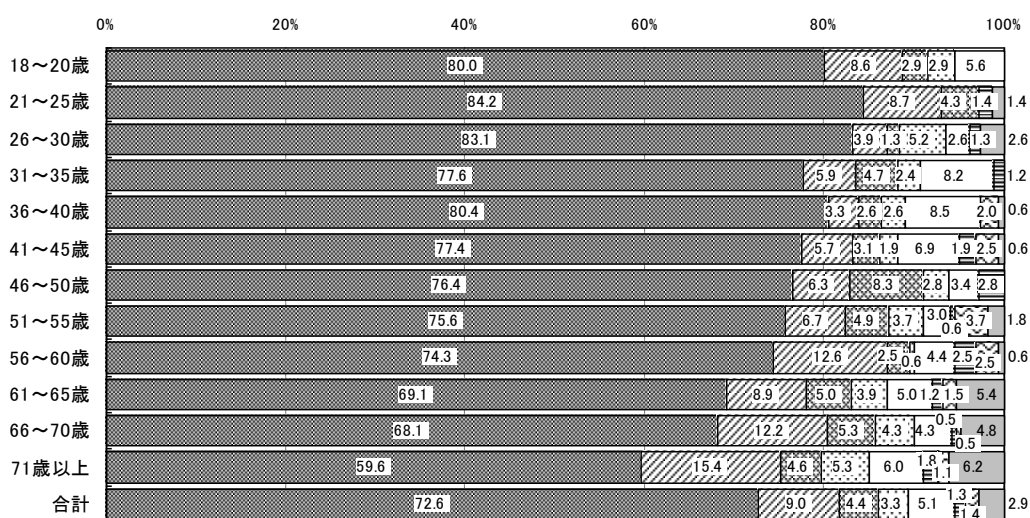


問18 龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶものを次の中から選んでください。  
(○は1つ)

- ・龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶものについては、「緑色・黄緑色」が72.6%で最も高く、次いで「青色・水色」が9.0%、「紫色」が5.1%、「茶色」が4.4%の順となっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層においても「緑色・黄緑色」が最も高くなっており、18～30歳や36～40歳では8割を超えている。その一方で年齢層が高くなるにつれて割合が低くなっている。



### ■年齢とのクロス集計結果



■ 緑色・黄緑色 ■ 青色・水色 ■ 茶色 ■ 灰色 ■ 紫色 ■ 橙色 ■ その他 ■ 無回答

問19 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字を記入してください。

- ・龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字については、調査回収数 1,784 票のうち、1,409 票 (79.0%) で記入されている。
- ・思い浮かぶ文字では、「龍」が 48.8% で最も多く、次いで「緑」が 8.1%、「竜」が 4.3%、「田」が 4.2%、「古」と「静」が 2.3%、「安」が 1.2%、「水」が 1.1%、「和」が 0.85% の順となっている。

一文字	人数	割合	一文字	人数	割合	一文字	人数	割合
龍	687	48.76%	桜	2	0.14%	雑	1	0.07%
緑	114	8.09%	志	2	0.14%	散	1	0.07%
竜	60	4.26%	昇	2	0.14%	史	1	0.07%
田	59	4.19%	心	2	0.14%	子	1	0.07%
古	33	2.34%	森	2	0.14%	市	1	0.07%
静	33	2.34%	神	2	0.14%	思	1	0.07%
安	17	1.21%	人	2	0.14%	寺	1	0.07%
水	16	1.14%	生	2	0.14%	車	1	0.07%
和	12	0.85%	素	2	0.14%	尺	1	0.07%
住	8	0.57%	滞	2	0.14%	守	1	0.07%
平	7	0.50%	暖	2	0.14%	趣	1	0.07%
豊	7	0.50%	中	2	0.14%	樹	1	0.07%
暗	6	0.43%	途	2	0.14%	集	1	0.07%
遠	6	0.43%	土	2	0.14%	重	1	0.07%
米	6	0.43%	南	2	0.14%	純	1	0.07%
木	6	0.43%	普	2	0.14%	城	1	0.07%
楽	5	0.35%	舞	2	0.14%	情	1	0.07%
活	5	0.35%	夢	2	0.14%	食	1	0.07%
郷	5	0.35%	優	2	0.14%	親	1	0.07%
風	5	0.35%	離	2	0.14%	進	1	0.07%
里	5	0.35%	涼	2	0.14%	澄	1	0.07%
雲	4	0.28%	愛	1	0.07%	成	1	0.07%
空	4	0.28%	悪	1	0.07%	整	1	0.07%
憩	4	0.28%	稻	1	0.07%	星	1	0.07%
寂	4	0.28%	鰻	1	0.07%	盛	1	0.07%
畑	4	0.28%	駅	1	0.07%	西	1	0.07%
美	4	0.28%	円	1	0.07%	誠	1	0.07%
並	4	0.28%	苑	1	0.07%	青	1	0.07%
明	4	0.28%	温	1	0.07%	相	1	0.07%
老	4	0.28%	音	1	0.07%	退	1	0.07%
山	3	0.21%	可	1	0.07%	濁	1	0.07%
松	3	0.21%	暇	1	0.07%	端	1	0.07%
沼	3	0.21%	花	1	0.07%	遅	1	0.07%
清	3	0.21%	懐	1	0.07%	虫	1	0.07%
昔	3	0.21%	改	1	0.07%	町	1	0.07%
草	3	0.21%	海	1	0.07%	澱	1	0.07%
道	3	0.21%	学	1	0.07%	都	1	0.07%
飛	3	0.21%	喝	1	0.07%	度	1	0.07%
貧	3	0.21%	漢	1	0.07%	独	1	0.07%
麥	3	0.21%	丘	1	0.07%	特になし	9	0.64%
保	3	0.21%	居	1	0.07%	無効回答	8	0.57%
育	2	0.14%	狭	1	0.07%			
家	2	0.14%	欠	1	0.07%			
我	2	0.14%	賢	1	0.07%			
灰	2	0.14%	減	1	0.07%			
緩	2	0.14%	光	1	0.07%			
希	2	0.14%	幸	1	0.07%			
恵	2	0.14%	高	1	0.07%			
結	2	0.14%	細	1	0.07%			
広	2	0.14%	崎	1	0.07%			

問20 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

- ・龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノについては、調査回収数 1,784 票のうち、1,272 票（71.3%）で記入されている。
- ・龍ヶ崎で一番好きな場所やモノでは「たつのこ山」が 21.5%で最も高く、次いで「牛久沼」が 8.5%、「森林公園」が 4.3%、「たつのごアリーナ」が 3.2%、「田んぼ」が 2.8%、「イトーヨーカ堂」が 2.2%、「自宅」が 2.1%、「北竜台公園」が 1.7%、「田園風景」「小貝川」「まいりゅう」が 1.5%、「ゆったり館」が 1.3%、「コロツケ」が 1.2%、「公園」が 1.1%、「図書館」「蛇沼」「愛国学園の桜」「たつのこ山周辺」が 0.9%の順となっている。

〈主な場所やもの〉

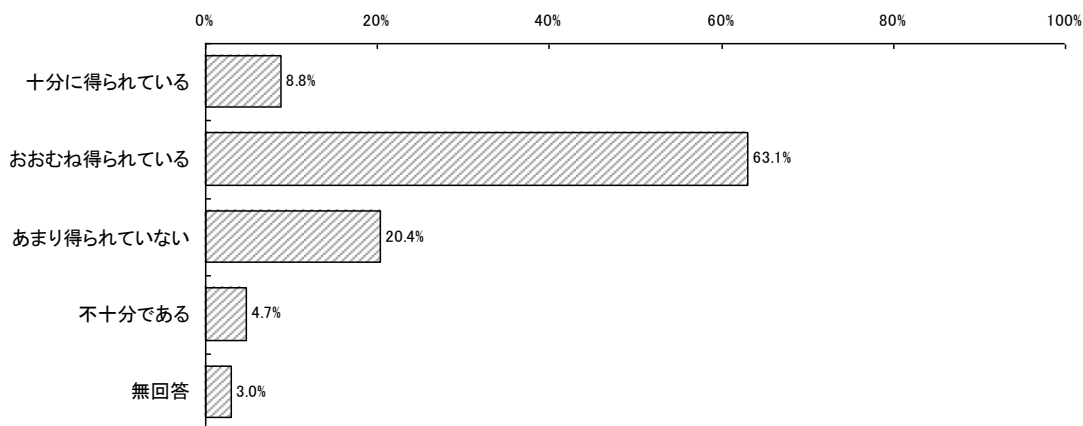
一番好きな場所やもの	人数	割合
たつのこ山	274	21.5%
牛久沼	108	8.5%
森林公園	55	4.3%
たつのごアリーナ	41	3.2%
田んぼ	36	2.8%
イトーヨーカ堂	28	2.2%
自宅	27	2.1%
北竜台公園	22	1.7%
田園風景	19	1.5%
小貝川	19	1.5%
まいりゅう	19	1.5%
湯ったり館	16	1.3%
コロツケ	15	1.2%
公園	14	1.1%
図書館	11	0.9%
蛇沼	11	0.9%
愛国学園の桜	11	0.9%
たつのこ山周辺	11	0.9%
米	10	0.8%
文化会館	10	0.8%
小貝川の土手	10	0.8%
佐貫駅	10	0.8%
牛久沼の夕陽	10	0.8%
たつのこ山の頂上	10	0.8%
蛇沼公園	9	0.7%
たつのこ山の頂上からの景色	9	0.7%
自然	8	0.6%
撞舞	7	0.6%
ニュータウン	7	0.6%
さんさん館	7	0.6%
龍ヶ崎一高校	6	0.5%
竜ヶ崎駅	6	0.5%
般若院のしだれ桜	6	0.5%
たつのごスタジアム	6	0.5%
たつのご	6	0.5%
竜ヶ崎線	5	0.4%
富士山	5	0.4%
中央図書館	5	0.4%
女化神社	5	0.4%
富士山	5	0.4%
遊歩道	4	0.3%
八坂神社	4	0.3%
森林公園の桜	4	0.3%
牛久沼の白鳥	4	0.3%
祭り	4	0.3%
まいん	4	0.3%
ゴルフ場	4	0.3%
歴史民族資料館	2	0.2%
龍のモニュメント	3	0.2%
夕陽	3	0.2%
豊作村	3	0.2%
蛇沼の遊歩道	3	0.2%

一番好きな場所やもの	人数	割合
旧小貝川	3	0.2%
龍ヶ崎小学校	3	0.2%
リブラ龍ヶ崎	3	0.2%
夕陽	3	0.2%
たつのこ山公園	3	0.2%
たつのごフィールド	3	0.2%
旧小貝川	3	0.2%
かっぱ最中	3	0.2%
うなぎ屋	3	0.2%
うなぎ	3	0.2%
Wonder Goo	3	0.2%
龍のモチーフ	2	0.2%
龍ヶ崎公園	2	0.2%
龍ヶ崎観音	2	0.2%
龍ヶ岡公園	2	0.2%
竜ヶ崎飛行場	2	0.2%
豊田堰	2	0.2%
平台1丁目からの景色	2	0.2%
畑	2	0.2%
白鳥	2	0.2%
土手	2	0.2%
中沼	2	0.2%
神社	2	0.2%
蛇沼周辺	2	0.2%
市役所	2	0.2%
元氣サロン松葉館	2	0.2%
空	2	0.2%
牛久沼周辺	2	0.2%
牛久沼自然公園	2	0.2%
街並み	2	0.2%
駅	2	0.2%
龍ヶ崎ニュータウン	2	0.2%
最中	2	0.2%
メロン	2	0.2%
めだか	2	0.2%
街並み	2	0.2%
まいんコロツケ	2	0.2%
まいりゅう号	2	0.2%
にぎわい広場	2	0.2%
トマト	2	0.2%
たつのこ山付近	2	0.2%
たつのこ山スポーツ施設	4	0.3%
タイヨー	2	0.2%
スターボックス	2	0.2%
しだれ桜	2	0.2%
サブラショッピングセンター	2	0.2%
コミュニティセンター	2	0.2%
コーヒーハウス とむとむ	2	0.2%
クーロンヌ	2	0.2%
カッパチーズ	2	0.2%
Quizモール	2	0.2%
なし	111	8.7%

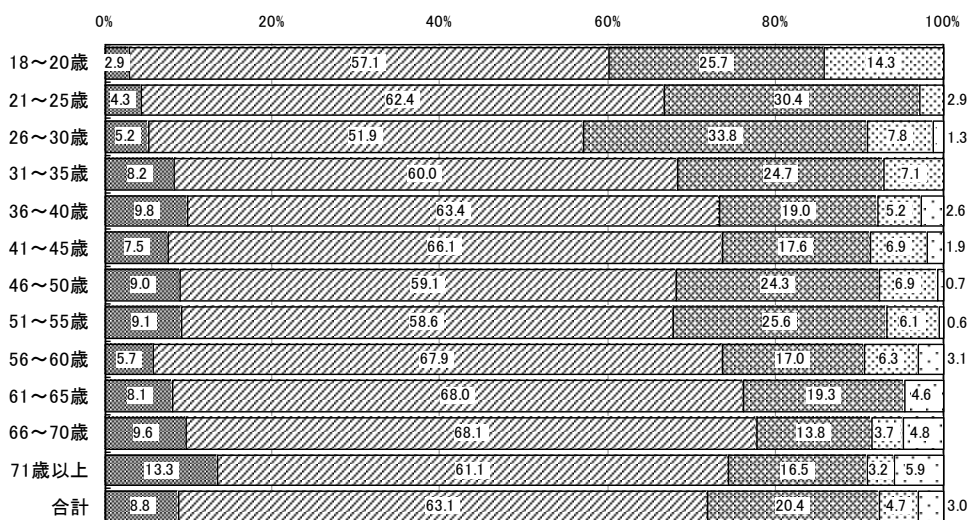
## 2. 市役所からの情報発信について

問21 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。  
(○は1つ)

- ・市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、得られている(「十分に得られている」「おおむね得られている」と感じている人は71.9%、得られていない(「あまり得られていない」「不十分である」と感じている人は25.1%となっている。
- ・年齢別にみると、26～30歳を除く年齢層では6割を超える人が情報は得られていると感じている一方で、18～20歳や26～30歳では得られていないと感じているの割合が約4割を占めている。
- ・居住地区別にみると、大宮小学校区を除く小学校区において6割を超える人が情報は得られていると感じており、特に川原代や長山小学校区では8割以上となっている。一方で、馴染や大宮小学校区では情報を得られていないと感じている人の割合が3割を占めている。

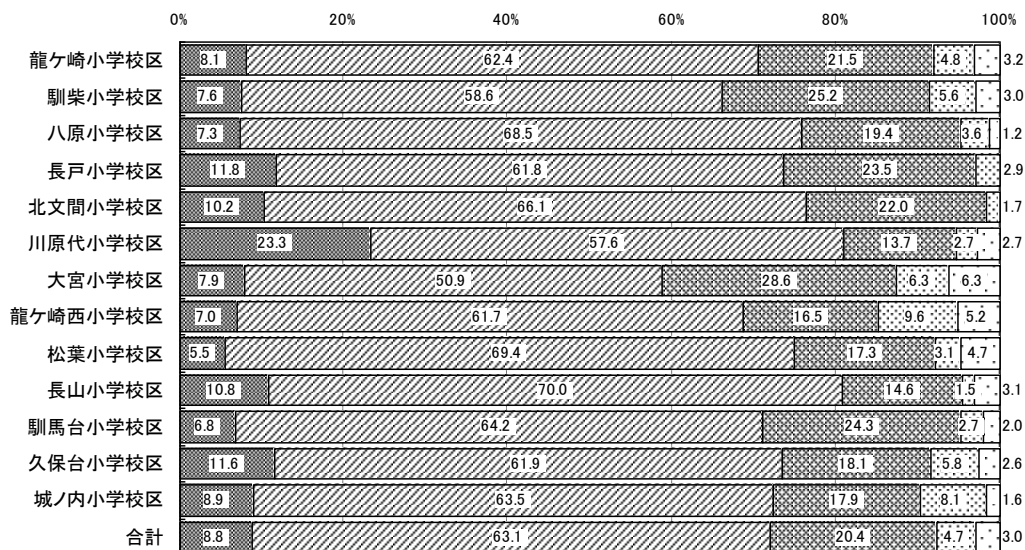


## ■年齢とのクロス集計結果



■十分に得られている □おおむね得られている □あまり得られていない □不十分である □無回答

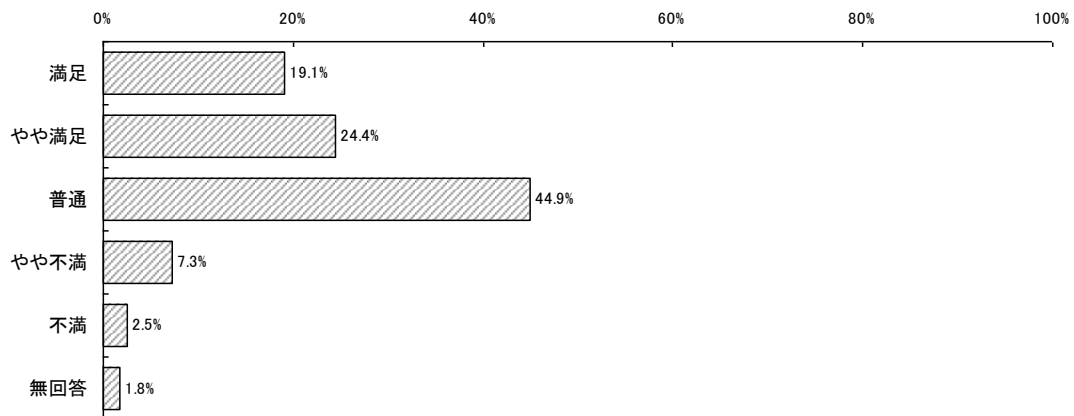
## ■居住地区とのクロス集計結果



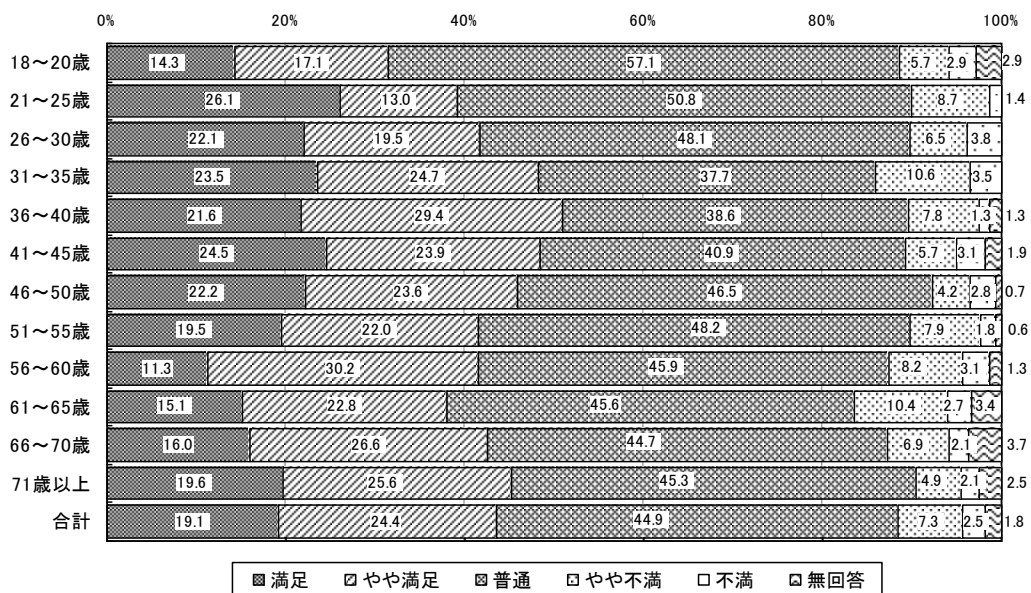
■十分に得られている □おおむね得られている □あまり得られていない □不十分である □無回答

問22 広報龍ケ崎「りゅうほー」の記事やレイアウトについてどうお考えですか。  
(〇は1つ)

- ・ 広報龍ケ崎「りゅうほー」の記事やレイアウトについては、満足（「満足」「やや満足」と感じている人は43.5%、不満（「不満」「やや不満」と感じている人は9.8%となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～20歳を除く年齢層では、約4割の人が満足と感じており、特に36～40歳では5割を占めている。いずれの年齢層においても、不満と感じている人は約1割と低くなっているが、31～35歳や56～65歳で若干高くなっている。

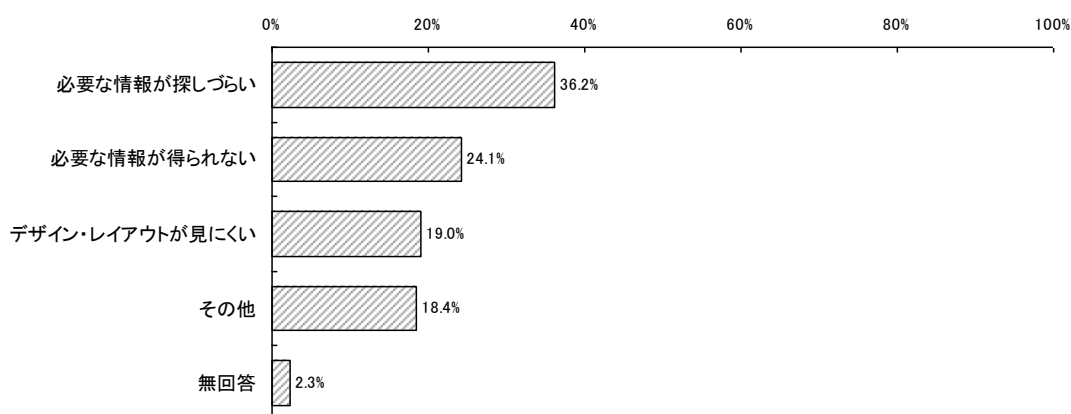


■年齢とのクロス集計結果

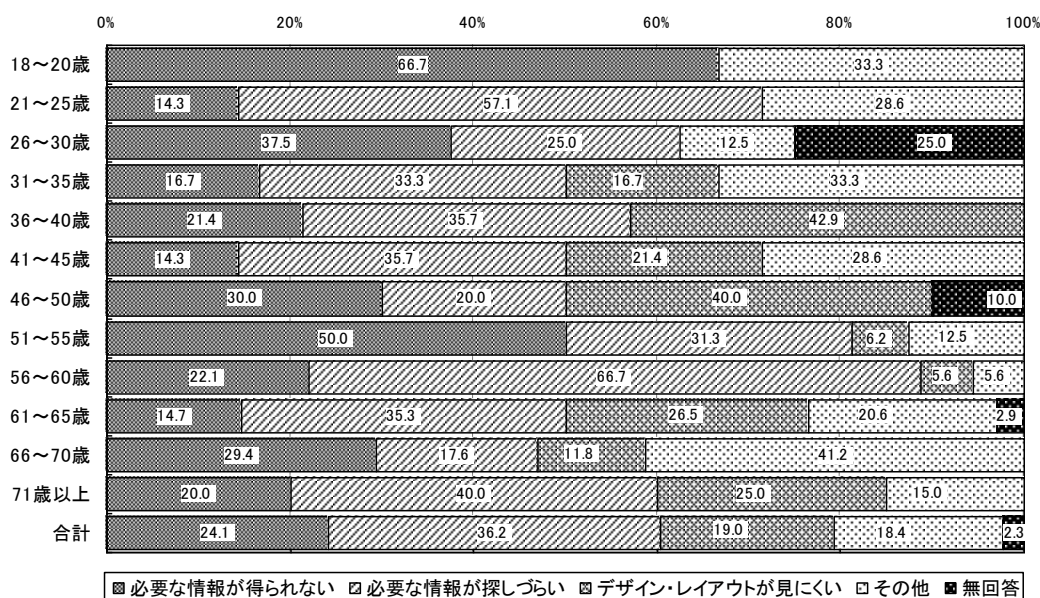


**問23 問22で「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。  
(〇は1つ)**

- ・広報龍ヶ崎「りゅうほう」の記事やレイアウトに対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が36.2%で最も高く、次いで「必要な情報が得られない」が24.1%、「デザイン・レイアウトが見にくい」が19.0%、「その他」が18.4%の順となっている。
- ・年齢別にみると、18～20歳や26～30歳、51～55歳では「必要な情報が得られない」、21～25歳や31～35歳、41～45歳、56～65歳、71歳以上では「必要な情報探しづらい」、36～40歳や46～50歳では「デザインやレイアウトが見づらい」が最も多く、年齢層によって、不満となる理由が異なっている。



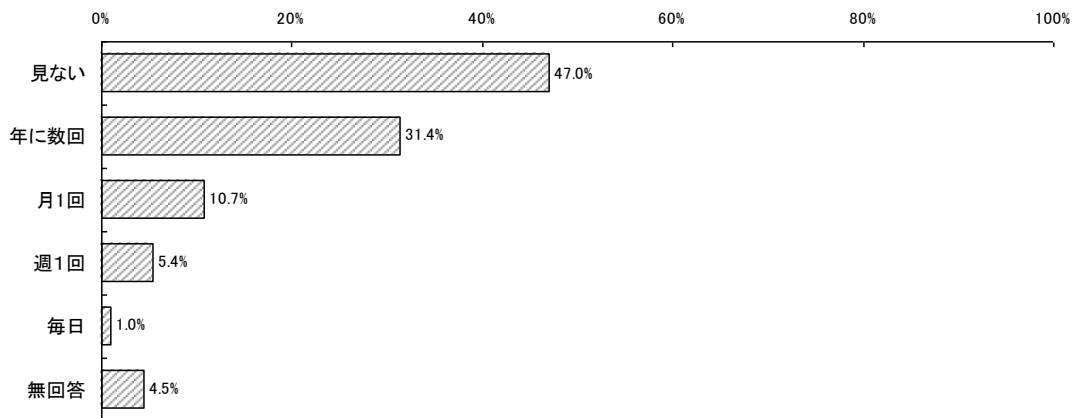
**■年齢とのクロス集計結果**



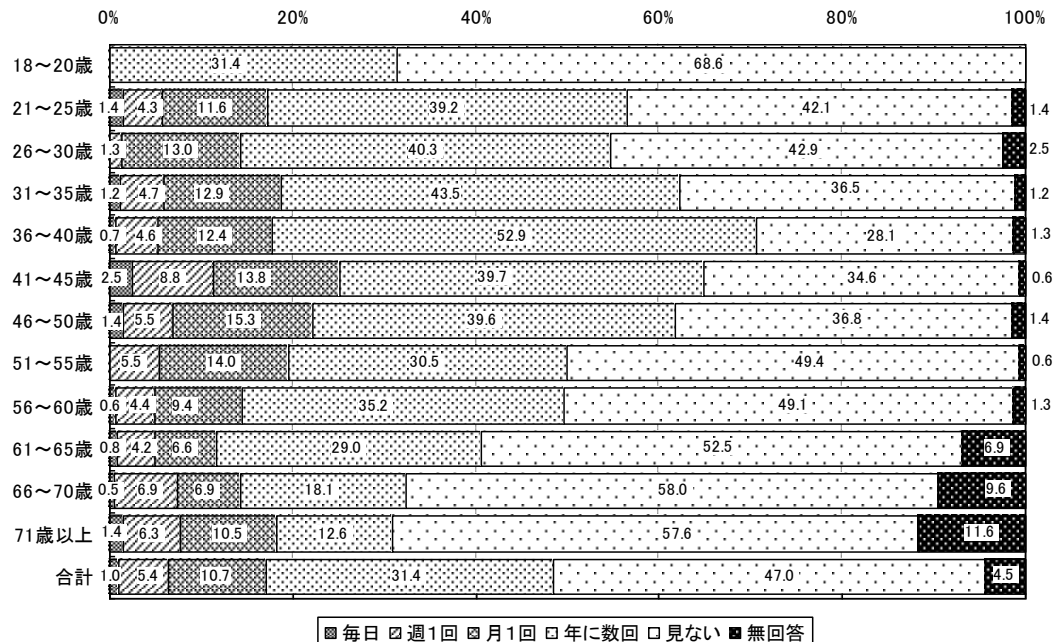


**問24 市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度はどのくらいですか。**  
(〇は1つ)

- ・市公式サイト（ホームページ）の閲覧頻度については、「見ない」とする人が47.0%で最も多く、次いで「年に数回」が31.4%、「月に1回」が10.7%、「週に1回」が5.4%の順となっている。
- ・年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて、ホームページを見ないとする人の割合が高くなっており、66歳以上では約6割を占めている。その一方で、41～45歳では定期的（毎日及び週1日）にホームページを閲覧している割合がその他の年齢層に比べて高い。

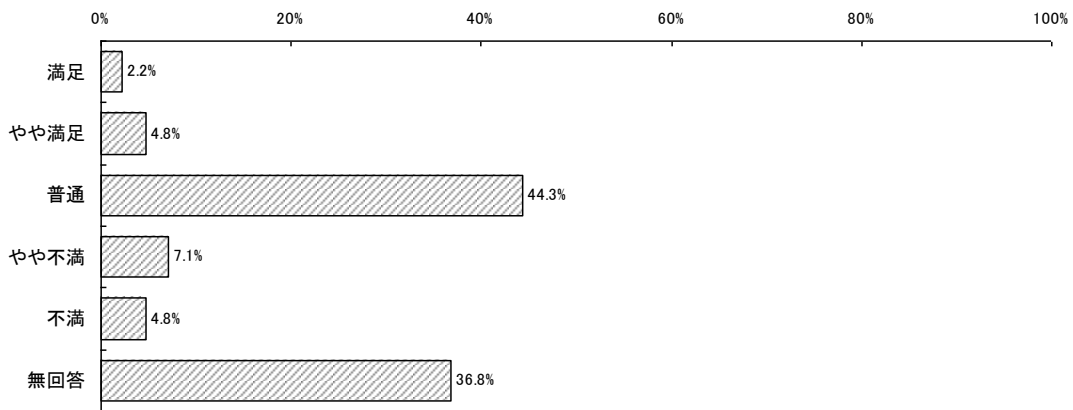


**■年齢とのクロス集計結果**

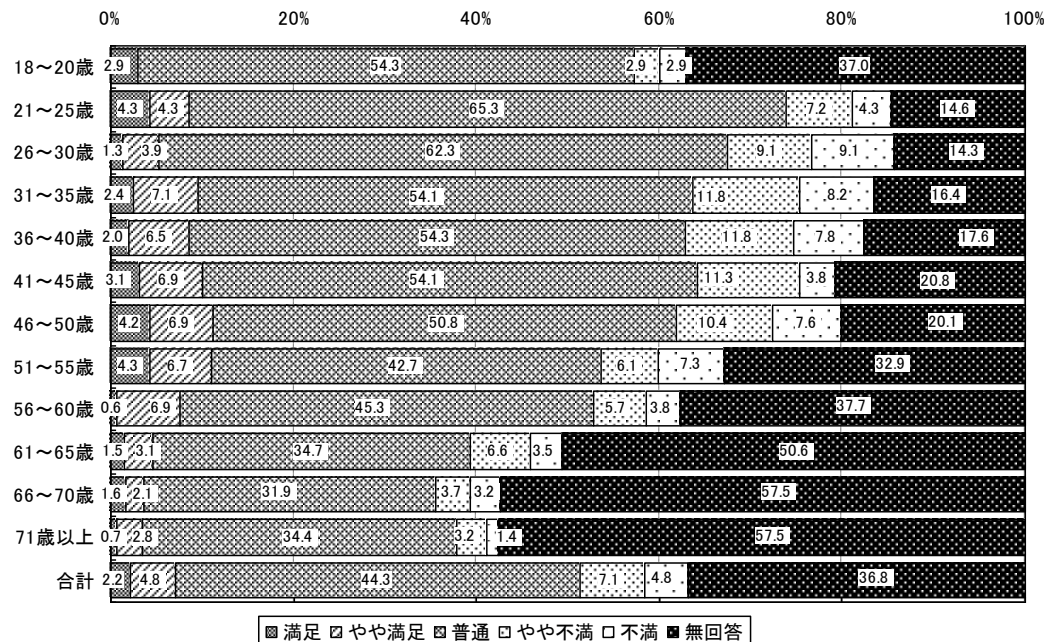


**問25 市公式サイトの内容について、どうお考えですか。（〇は1つ）**

- ・市公式サイト（ホームページ）の内容については、満足（「満足」「やや満足」）と感じている人が7.0%、不満（「不満」「やや不満」）と感じている人が11.9%となっている。その一方で「普通」が44.3%、「無回答」が36.8%となっており、約8割の人が関心が低いと捉えられる。
- ・年齢別にみると、満足と感じている人の割合は31～55歳で、その他の年齢層よりも高くなっている。また、年齢層が高くなるにつれて、「無回答」とする人の割合も高く、66歳以上では約6割を占めている。

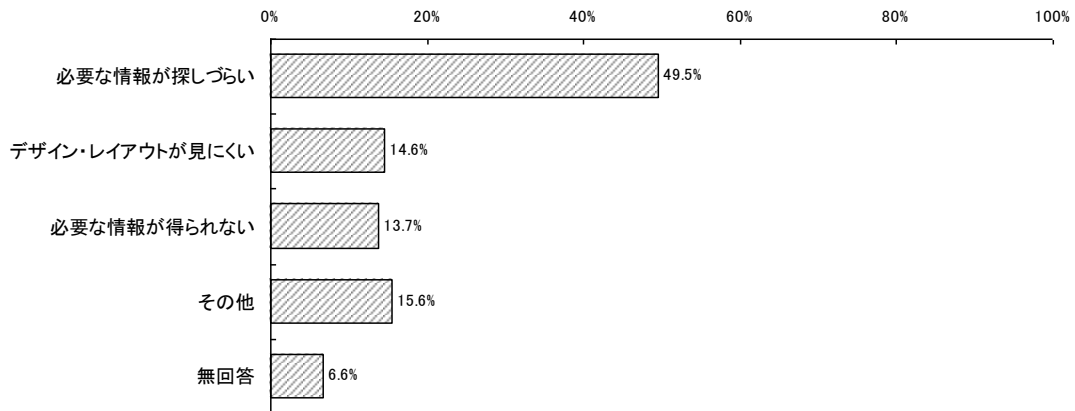


**■年齢とのクロス集計結果**

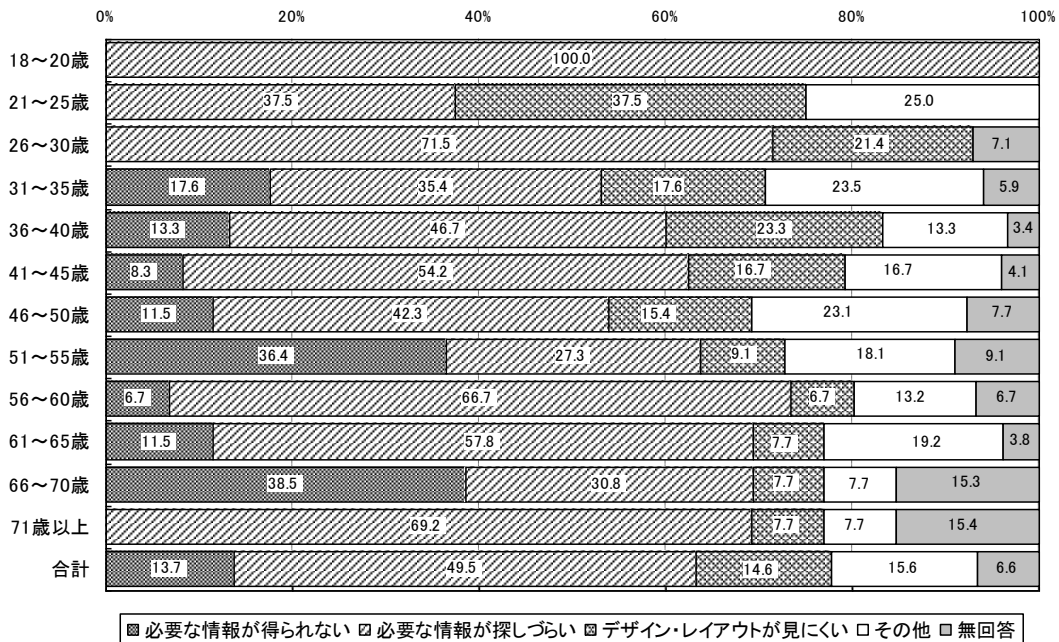


**問26 問25で「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。その理由はなんですか。  
(〇は1つ)**

- ・市公式サイト（ホームページ）の内容に対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が49.5%で最も高く、次いで「その他」が15.6%、「デザイン・レイアウトが見にくい」が14.6%、「必要な情報が得られない」が13.7%の順となっている。
- ・年齢別にみると、51～55歳や66～70歳では「必要な情報が得られない」が高くなっている一方で、その他の年齢層では「必要な情報が探しづらい」となっており、特に18～20歳で回答者の全て（100%）、26～30歳や71歳以上では約7割を占めている。

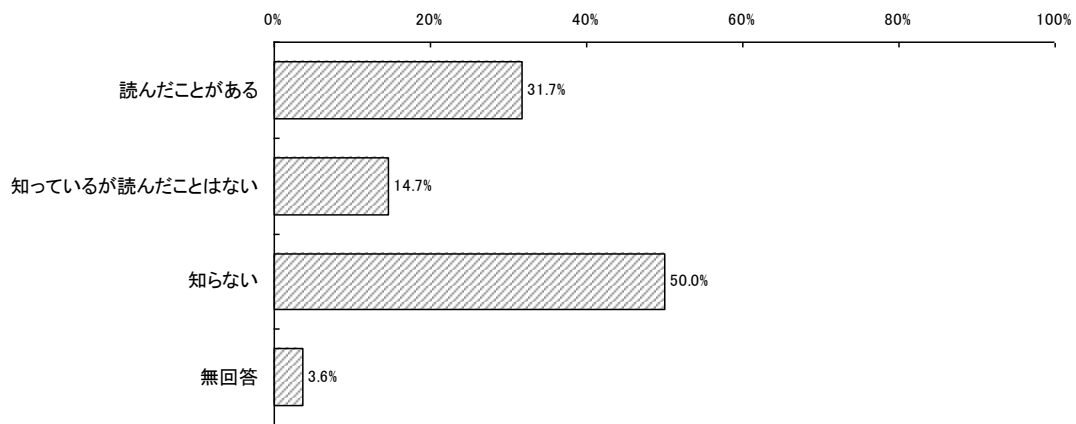


**■年齢とのクロス集計結果**

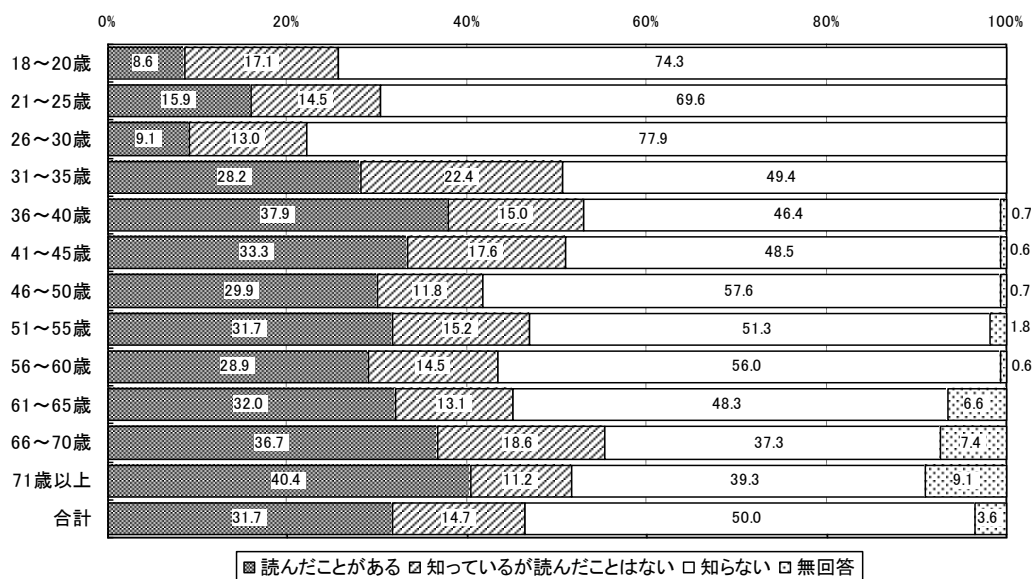


問27 政策情報誌「未来へ」<sup>あす</sup>を読んだことがありますか。(〇は1つ)

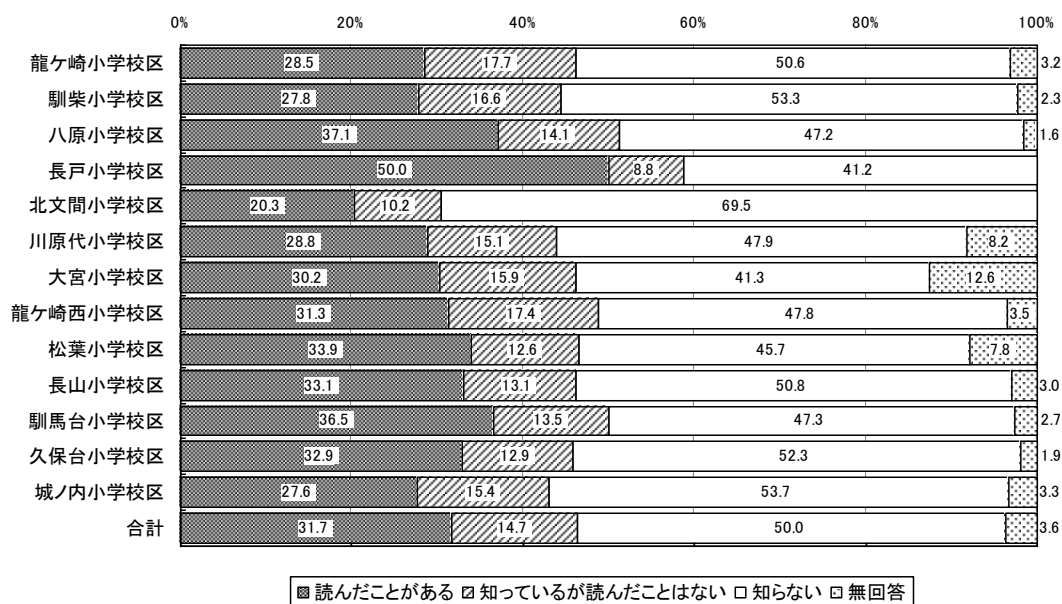
- ・政策情報誌「未来へ」の既読については、「知らない」と回答した人が50.0%で最も高く、次いで、読んだことがある人が31.7%、知っているが読んだことはない人が14.7%の順となっている。
- ・年齢別にみると、読んだことがある人は31歳以上で約3割を超えており、71歳以上では4割を占めている。その一方で、知らないと回答している人も割合も高くなっている。特に、18～20歳や26～30歳では約8割を占めている。
- ・居住地区別にみると、北文間小学校区を除く地区では読んだことがある人が3割を超えており、特に長戸小学校区では5割を占めている。その一方で、知らないと回答している人は、いずれの地区においても4割を超えており、北文間小学校区では約7割となっている。



## ■年齢とのクロス集計結果



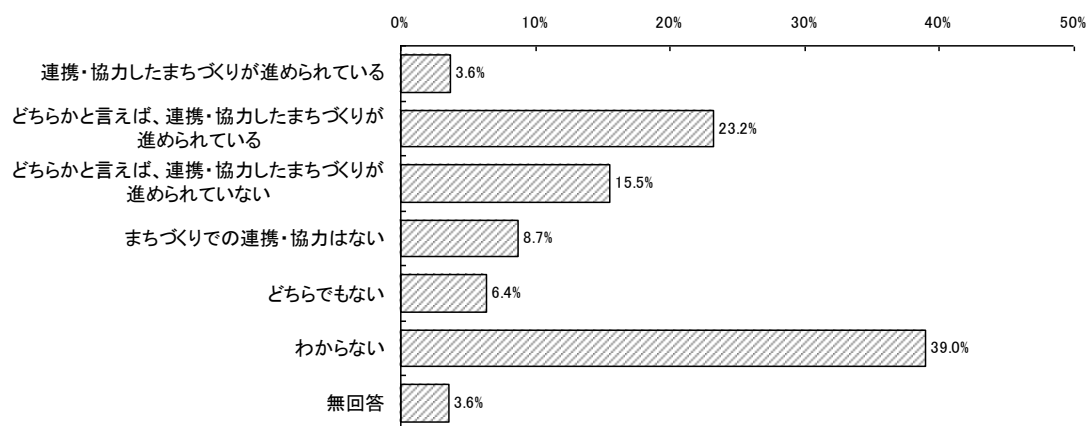
## ■居住地区とのクロス集計結果



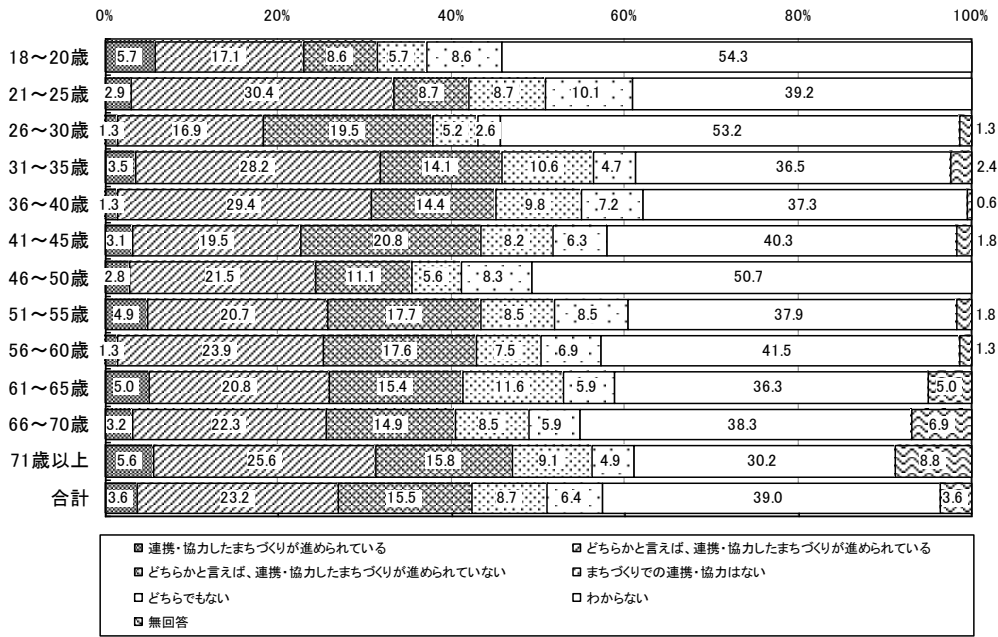
### 3. 市民との協働（連携・協力）について

問28 市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められていると感じていますか。（〇は1つ）

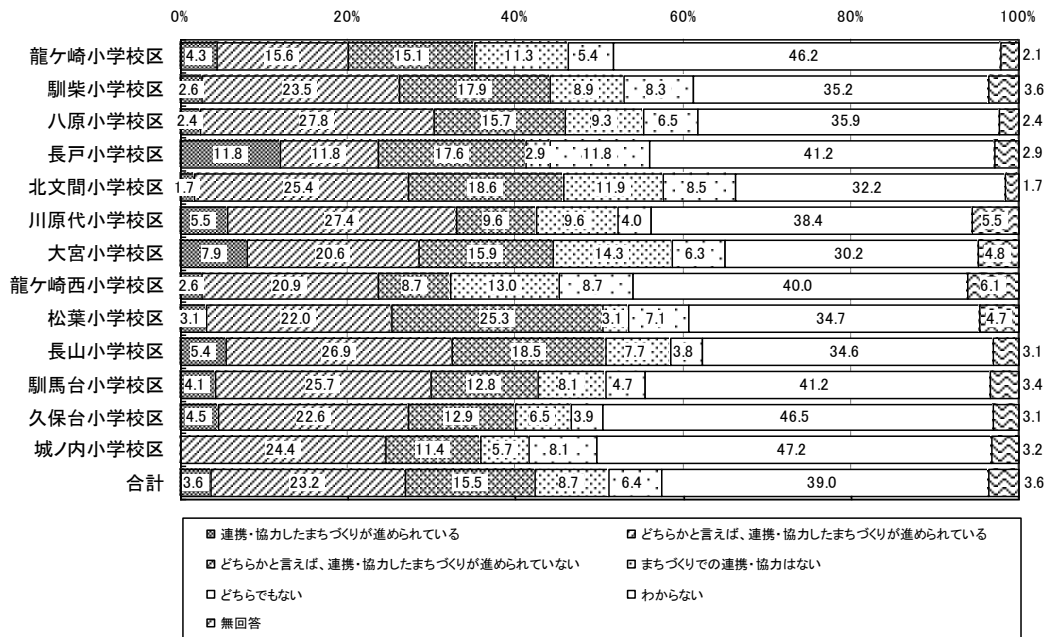
- ・市民と市がお互いの信頼のもと、連携・協力したまちづくりが進められているかについては、進められている（「連携・協力したまちづくりが進められている」「どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められている」）と感じている人は26.8%、進められていない（「どちらかと言えば、連携・協力したまちづくりが進められていない」「まちづくりでの連携・協力は無い」）と感じている人は24.2%となっている。また、「わからない」と回答している人は39.0%と最も多くなっている。
- ・年齢別にみると、21～25歳や31～40歳、71歳以上において、連携・協力したまちづくりが進められていると感じている人の割合が高くなっている一方で、41～45歳や51～55歳、61～65歳において、連携・協力したまちづくりが進められていないと感じている人の割合が高くなっている。
- ・居住地区別にみると、八原や川原代、長山小学校区において、連携・協力したまちづくりが進められていると感じている人の割合が高くなっている一方で、北文間や大宮、松葉小学校区において、連携・協力したまちづくりが進められていないと感じている人の割合が高くなっている。



## ■年齢とのクロス集計結果

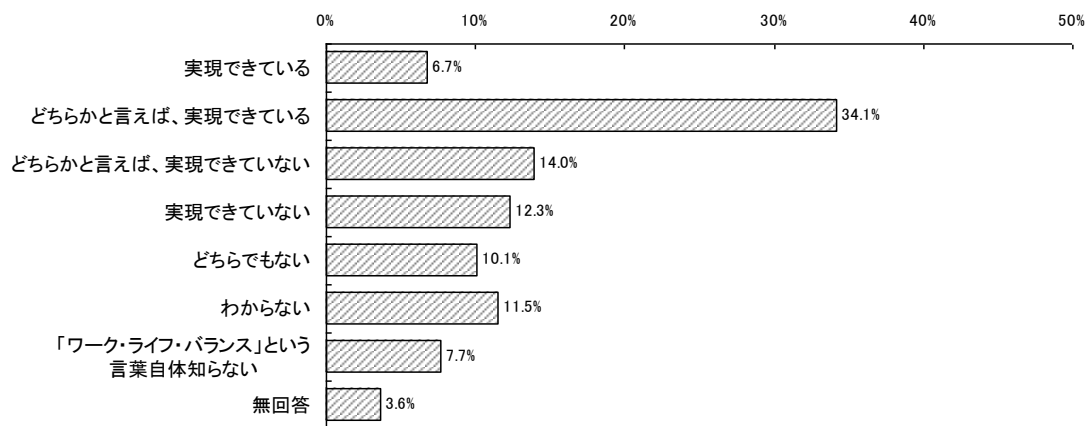


## ■居住地区とのクロス集計結果



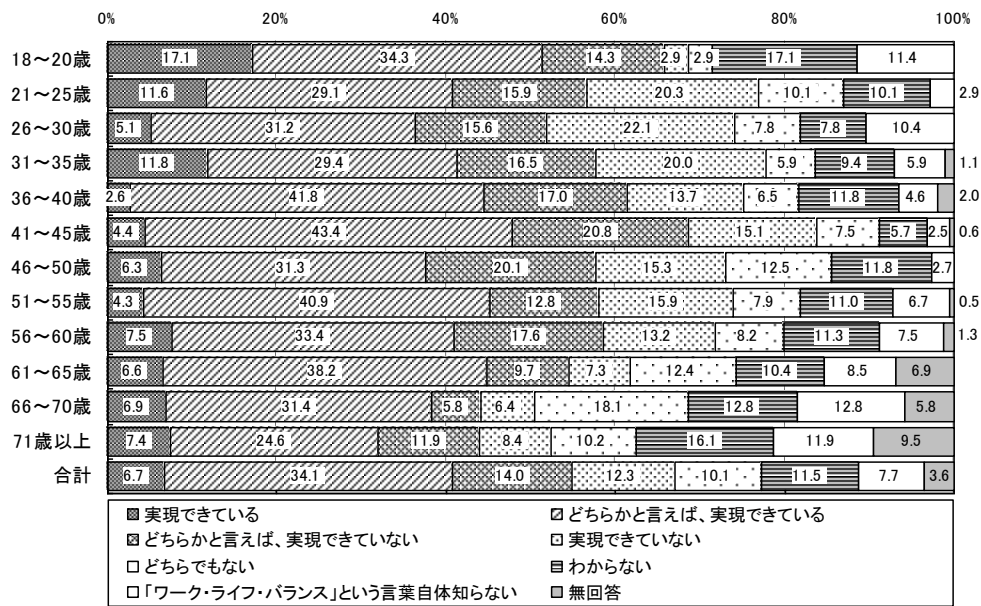
**問29 毎日の生活の中で、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）は実現できていますか。（〇は1つ）**

- ・毎日の生活における仕事と生活の調和の実現については、実現できている（「実現できている」「どちらかと言えば、実現できている」）と感じている人は40.8%、実現できていない（「どちらかと言えば、実現できていない」「実現できていない」）と感じている人は26.3%となっている。
- ・年齢別にみると、いずれの年齢層でも3割を超える人が実現できていると感じており、特に、18～20歳では5割、21～25歳や31～45歳、51～65歳では4割を超えている。一方で、21～50歳では3割を超える人が実現できていないと感じている。
- ・居住地区別にみると、八原や松葉、長山、駒馬台、久保台小学校区では4割を超える人が実現できていると感じている一方で、駒柴や長戸、久保台、城ノ内小学校区では3割を超える人が実現できていないと感じている。

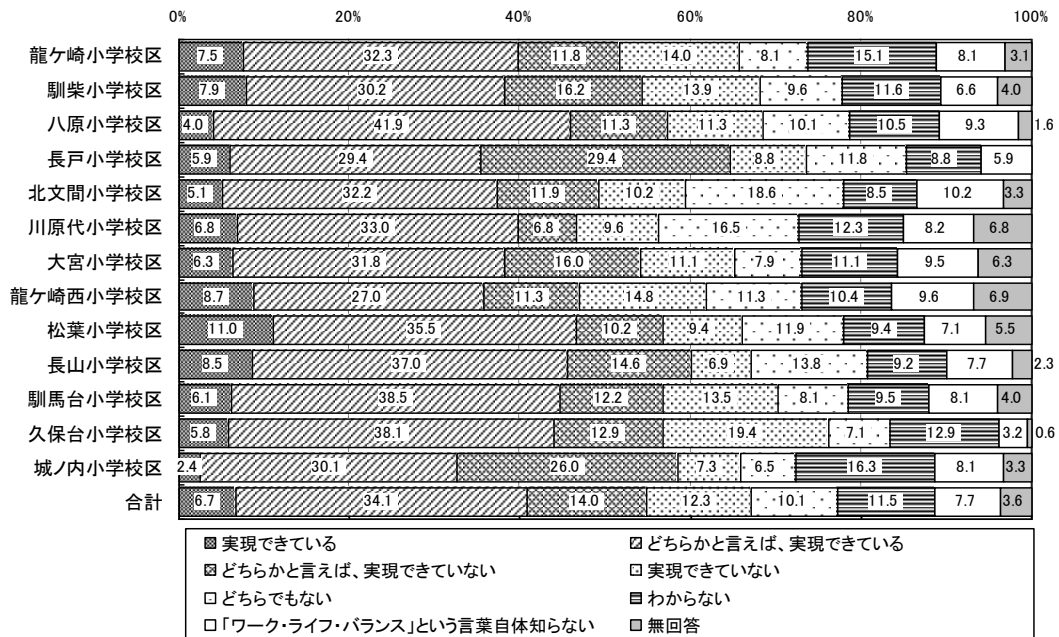




## ■年齢とのクロス集計結果



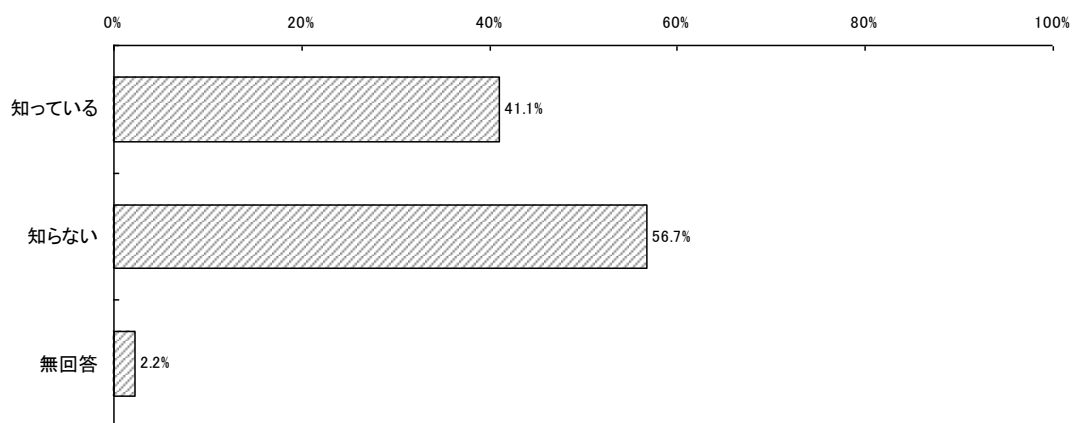
## ■居住地区とのクロス集計結果



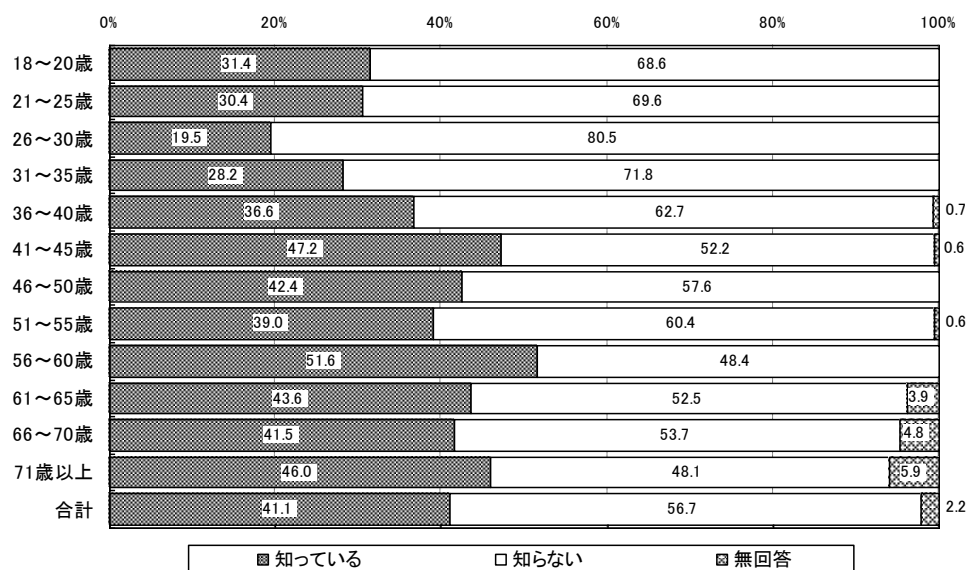
#### 4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

問30 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることをご存知でしたか。（〇は1つ）

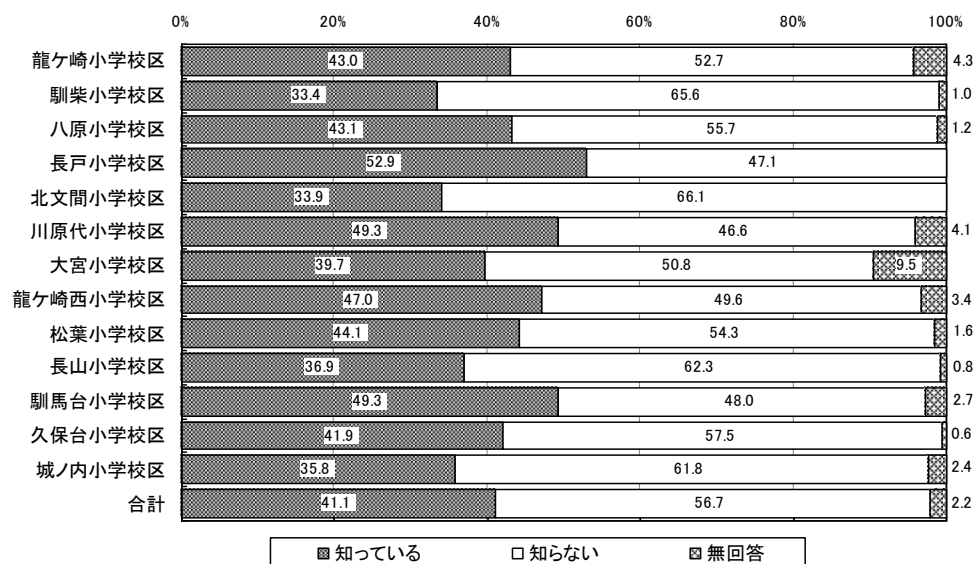
- ・龍ヶ崎市と流通経済大学との連携事業を進めていることについては、約6割（56.7%）が「知らない」と回答している。
- ・年齢別にみると、18～40歳や51～55歳においては6割を超える人が「知らない」と回答し、特に26～30歳では8割を占めている。また、56～60歳では「知っている」と回答している人の割合が、知らないと回答している人の割合を上回っている。
- ・居住地区別にみると、いずれの小学校においても「知らない」と回答している人が4割を超えており、馴染や北文間、長山、城ノ内小学校区では6割以上となっている。一方で、長戸や川原代、馴染台小学校区では「知っている」と回答している人の割合が、知らないと回答している人の割合を上回っている。



## ■年齢とのクロス集計結果

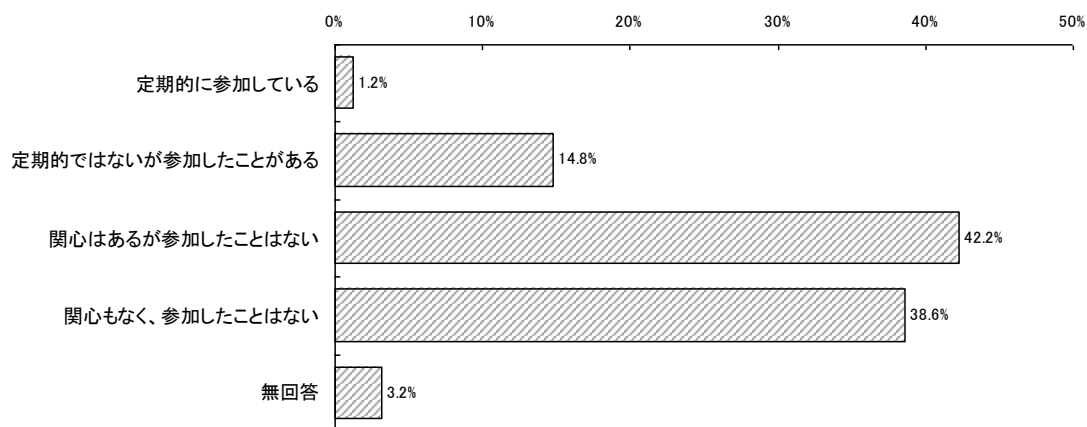


## ■居住地区とのクロス集計結果

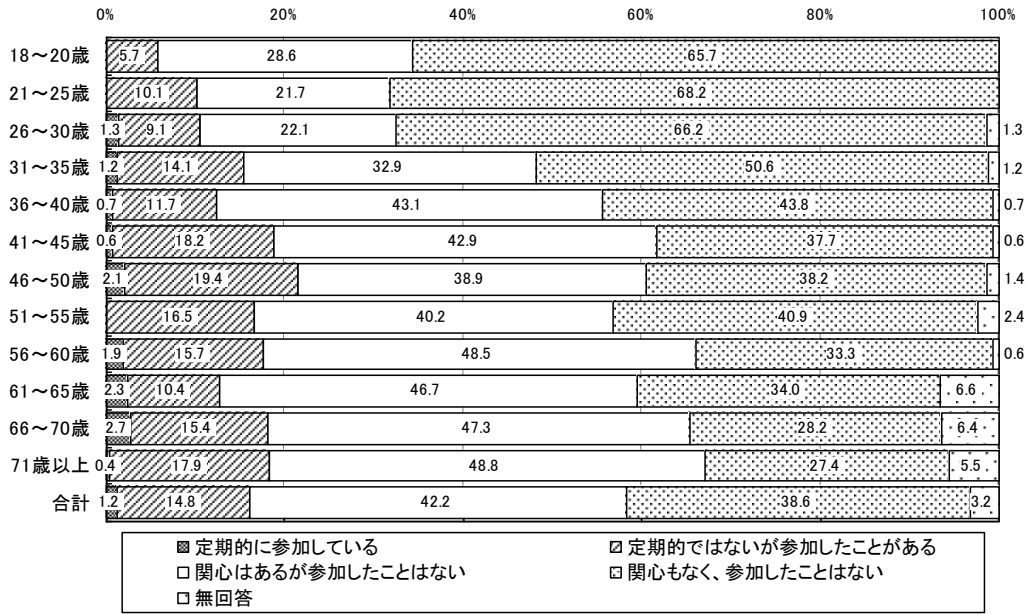


**問31 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。(〇は1つ)**

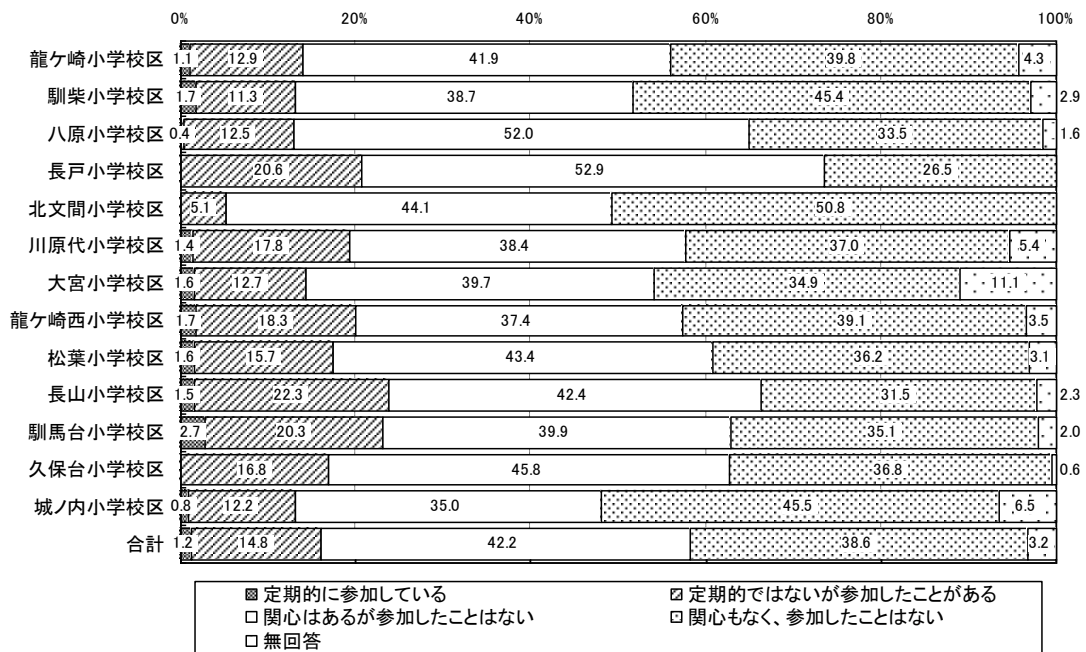
- ・ 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等への参加については、参加したことがある人（「定期的に参加している」「定期的ではないが参加したことがある」）が 16.0%、参加したことがない人（「関心はあるが参加したことはない」「関心もなく、参加したことはない」）が 80.8%となっている。
- ・ 年齢別にみると、41～50 歳において参加したことがある人の割合がその他の年齢層より高くなっている。また、年齢層が高くなるにつれて「関心もなく、参加したことはない」と回答している人の割合が低くなっている。
- ・ 居住地区別にみると、長戸や川原代、龍ヶ崎西、長山、馴馬台小学校区では参加したことがある人の割合は、他の地区に比べて高くなっている。一方で、龍ヶ崎や馴柴、八原、北文間、久保台小学校区では参加したことがない人が8割を超えている。



## ■年齢とのクロス集計結果

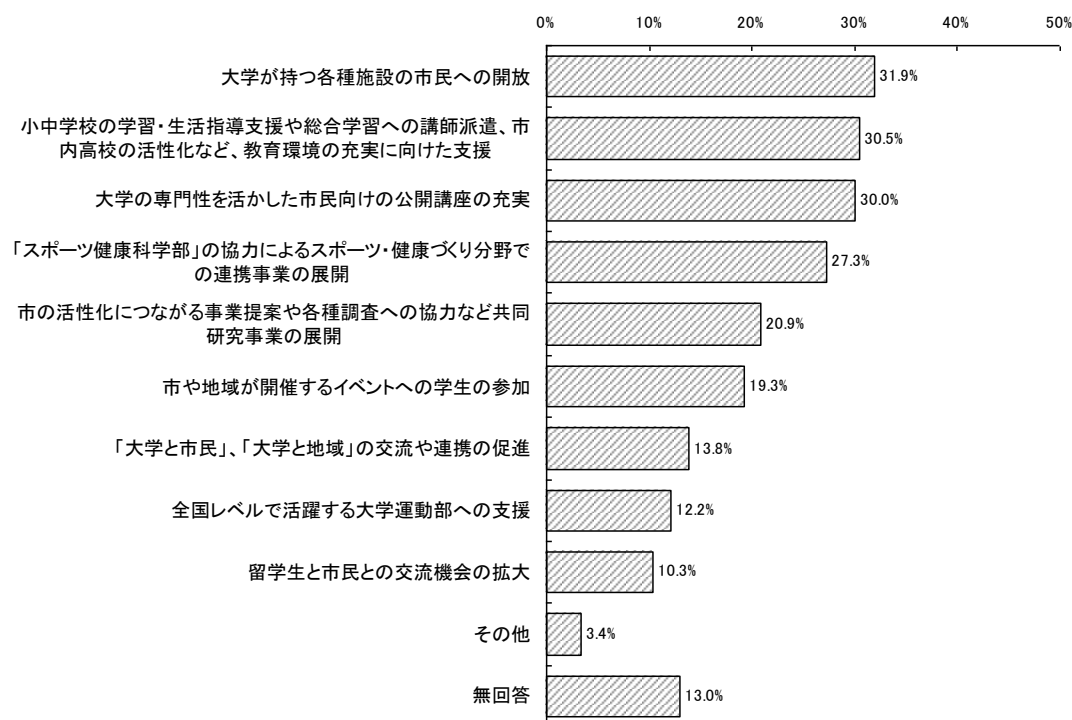


## ■居住地区とのクロス集計結果



**問32 今後、龍・流連携を本市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)**

- ・龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用して、地域に根差した特色ある事業として展開していくために重要であると思うことについては、「大学が持つ各種施設の市民への開放」が31.9%で最も高く、次いで「小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援」が30.5%、「大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実」が30.0%、「「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開」が27.3%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が26～30歳で第2位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が66歳～70歳で第2位、71歳以上で第3位に挙げられている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が大宮小学校区で第1位、川原代や龍ヶ崎西小学校区で第2位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が長戸小学校区で第2位、龍ヶ崎や川原代、大宮小学校区で第3位に挙げられている。



## ■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	42.9%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	31.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	20.0%
	21～25歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	42.0%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	33.3%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.0%
	26～30歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	37.7%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	28.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	27.3%
	31～35歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	43.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	41.2%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	31.8%
	36～40歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	54.9%	大学が持つ各種施設の市民への開放	36.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.2%
	41～45歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	53.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	34.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.4%
	46～50歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	37.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	34.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.6%
	51～55歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	41.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.9%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.3%
	56～60歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	39.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	37.1%	大学が持つ各種施設の市民への開放	32.1%
	61～65歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	30.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.7%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.0%
	66～70歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	32.4%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	28.7%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.7%
	71歳以上	無回答	26.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	24.9%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.9%

## ■居住地区別における順位表

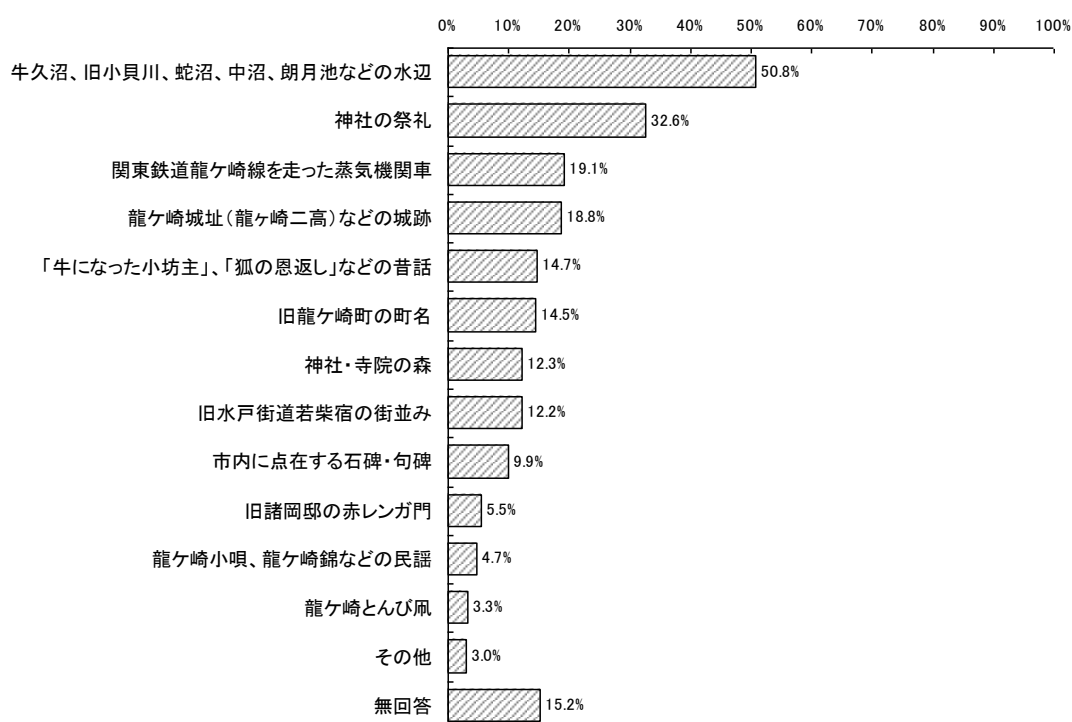
		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	29.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.2%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.1%
	馴染小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	34.4%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	30.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	28.5%
	八原小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	36.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	33.1%	大学が持つ各種施設の市民への開放	32.3%
	長戸小学校区	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	38.2%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	29.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	26.5%
	北文間小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	33.9%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.1%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	23.7%
	川原代小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	28.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 市や地域が開催するイベントへの学生の参加	26.0%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.3%
	大宮小学校区	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	30.2%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	27.0%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	23.8%
	龍ヶ崎西小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	32.2%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	30.4%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	25.2%
	松葉小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.9%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	28.3%
	長山小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	45.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	36.2%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	35.4%
	馴染馬台小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	43.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	31.8%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	27.7%
	久保台小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	35.5%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	31.0%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	30.3%
	城ノ内小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	39.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	32.5%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実にに向けた支援	29.3%



## 5. 文化財等について

問33 指定文化財以外で、あなたが次世代に遺したい、大切に守っていききたい、市内・市外の人に知ってもらいたいと思うものを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

- ・指定文化財以外で、次世代に遺したい、大切に守っていききたい、市内・市外の人に知ってもらいたいと思うものについては、「牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺」が50.8%で最も高く、次いで、「神社の祭礼」が32.6%、「関東鉄道龍ヶ崎線を走った蒸気機関車」が19.1%、「龍ヶ崎城址などの城跡」が18.8%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様な項目が上位に挙げられているなかで、18～20歳で「神社・寺院の森」が第2位、21～25歳で「旧龍ヶ崎町の町名」が第3位、51～65歳で「龍ヶ崎城址などの城跡」が第3位に挙げられている。



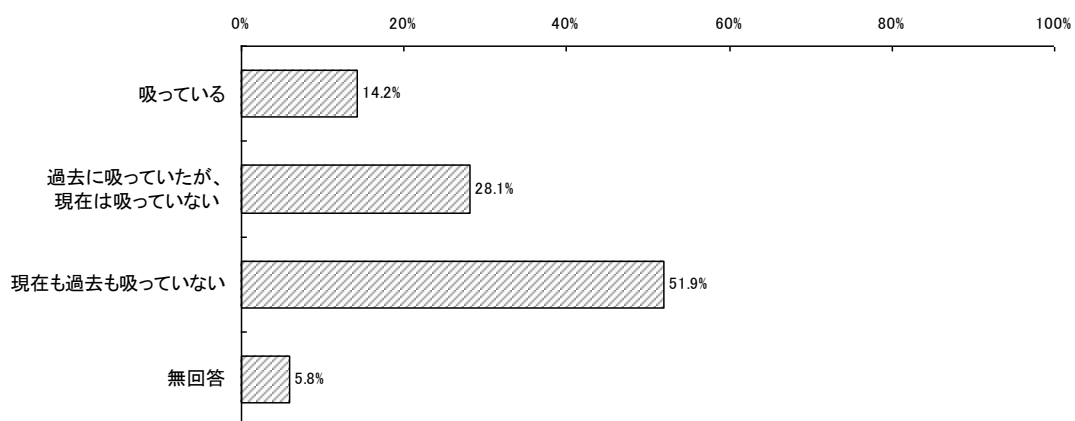
## ■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺 神社の祭礼	40.0%	龍ヶ崎城跡などの城跡 神社・寺院の森	28.6%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	25.7%
	21～25歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	44.9%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車 神社の祭礼	30.4%	旧龍ヶ崎町の町名	24.6%
	26～30歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	36.4%	神社の祭礼	35.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	23.4%
	31～35歳	神社の祭礼	45.9%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	43.5%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	31.8%
	36～40歳	神社の祭礼	45.8%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	45.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	26.1%
	41～45歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	44.0%	神社の祭礼	37.7%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	22.0%
	46～50歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	49.3%	神社の祭礼	38.2%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	22.2%
	51～55歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	53.0%	神社の祭礼	32.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	19.5%
	56～60歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	56.6%	神社の祭礼	32.7%	龍ヶ崎城跡などの城跡	20.8%
	61～65歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.0%	神社の祭礼	27.4%	龍ヶ崎城跡などの城跡	19.7%
	66～70歳	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	53.2%	神社の祭礼	28.2%	無回答	22.9%
	71歳以上	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	51.9%	無回答	27.0%	神社の祭礼	22.8%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	神社の祭礼	39.2%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	38.7%	旧龍ヶ崎町の町名	26.3%
	馴染小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.6%	神社の祭礼	29.1%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	21.9%
	八原小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	46.8%	神社の祭礼	38.3%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	19.4%
	長戸小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	55.9%	龍ヶ崎城跡などの城跡	32.4%	神社の祭礼	26.5%
	北文間小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	50.8%	神社の祭礼	33.9%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	23.7%
	川原代小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.6%	神社の祭礼	34.2%	龍ヶ崎城跡などの城跡 市内に点在する石碑・句碑	21.9%
	大宮小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	41.3%	神社の祭礼	33.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	28.6%
	龍ヶ崎西小学校区	神社の祭礼	42.6%	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	34.8%	旧龍ヶ崎町の町名	30.4%
	松葉小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	61.4%	神社の祭礼	29.1%	龍ヶ崎城跡などの城跡	18.1%
	長山小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	65.4%	神社の祭礼	26.9%	旧水戸街道若柴宿の街並み	24.6%
	馴染台小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	54.1%	神社の祭礼	31.1%	龍ヶ崎城跡などの城跡	18.9%
	久保台小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	49.0%	神社の祭礼	29.0%	関東鉄道竜ヶ崎線を走った蒸気機関車	20.6%
	城ノ内小学校区	牛久沼、旧小貝川、蛇沼、中沼、朗月池などの水辺	40.7%	神社の祭礼	29.3%	龍ヶ崎城跡などの城跡	21.1%

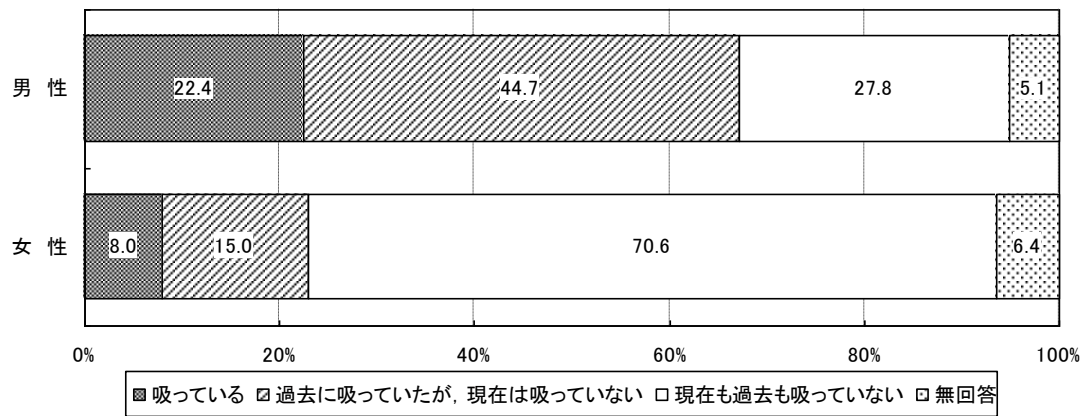
## 6. 喫煙について

### 問34 20歳以上の方に伺います。現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

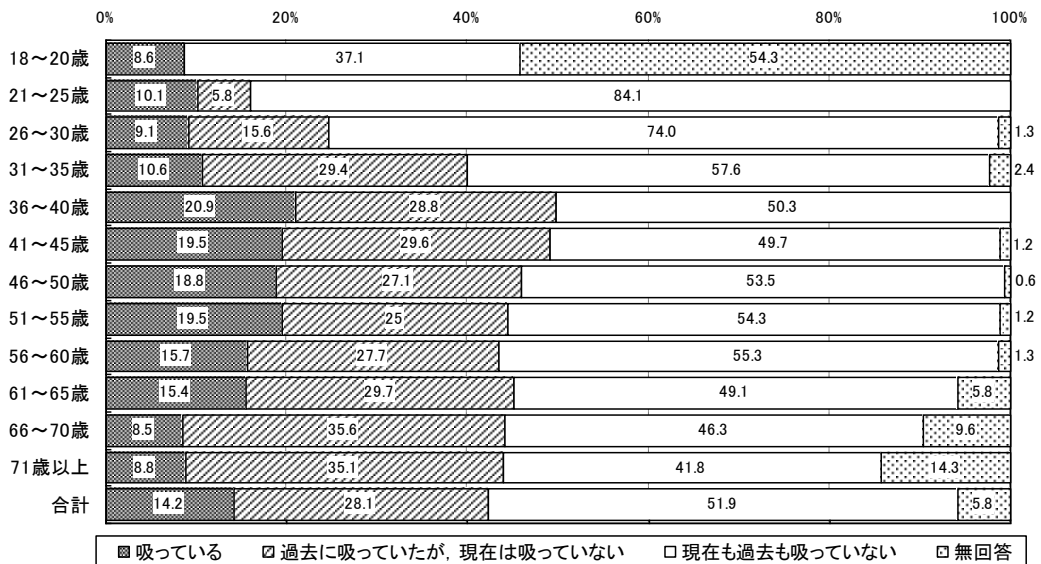
- ・現在の喫煙については、「現在も過去も吸っていない」と回答している人が51.9%と最も高く、次いで「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が28.1%、「吸っている」が14.2%となっている。
- ・性別にみると、男性では「吸っている」「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が女性よりも高くなっている一方で、「現在も過去も吸っていない」は女性が男性に比べて高く、7割を超えている。
- ・年齢別にみると、36～55歳で「吸っている」と回答している人が約2割を占めており、他の年齢層よりも高くなっている。一方で、過去に吸っていたが、現在は吸っていない人が31歳以上で約3割を占めている。



### ■性別とのクロス集計結果

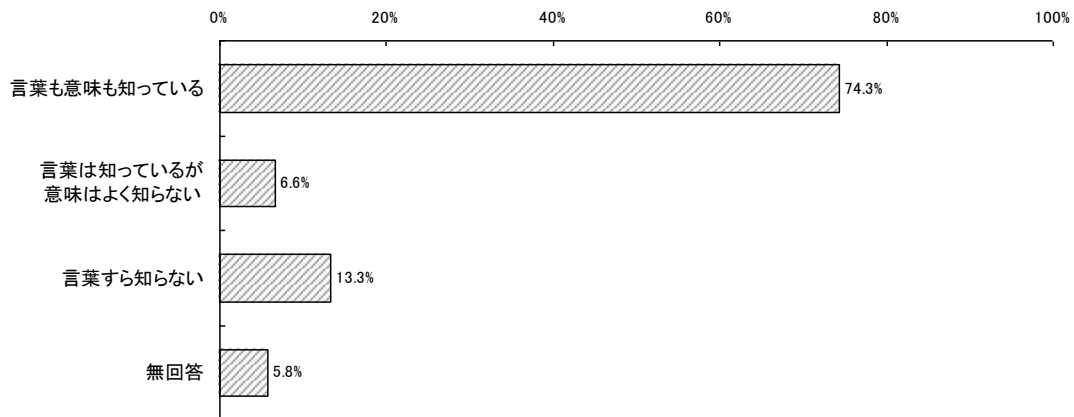


### ■年齢とのクロス集計結果

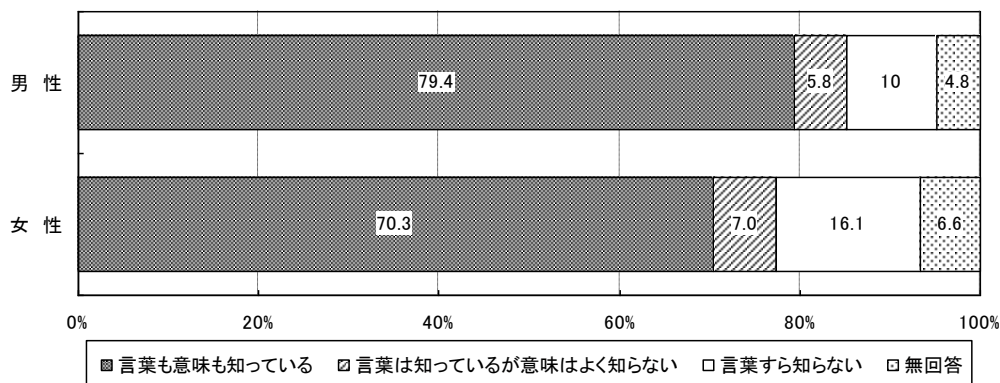


### 問35 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

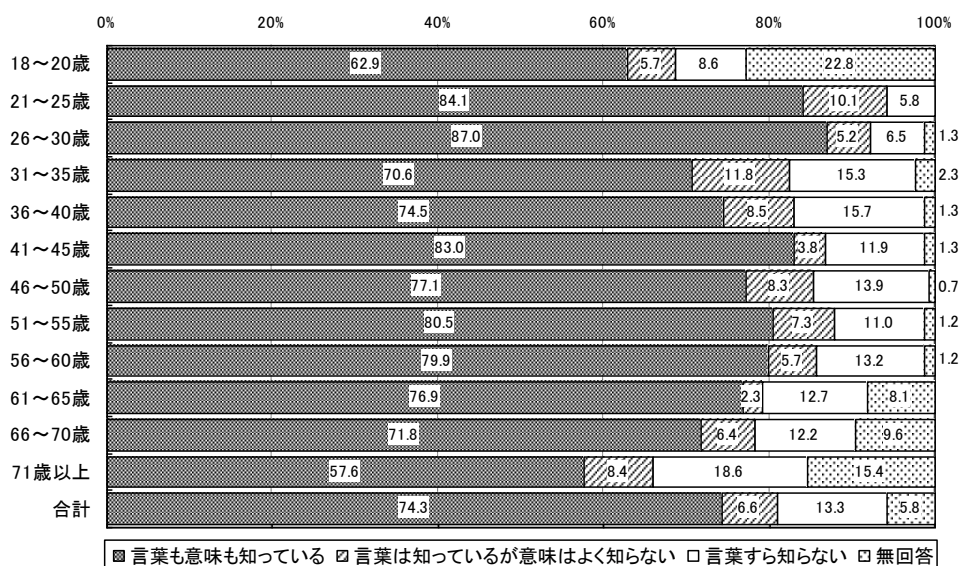
- ・受動喫煙の認知度については、「言葉も意味の知っている」が74.3%で最も高く、次いで「言葉すら知らない」が13.3%、「言葉は知っているが意味はよく知らない」が6.6%の順となっている。
- ・性別にみると、男性及び女性ともに7割を超える人が「言葉も意味も知っている」と回答している一方で、「言葉すら知らない」とする人は女性が男性よりも高く、約2割を占めている。
- ・年齢別にみると、18～20歳や71歳以上を除く年齢層では、言葉も意味も知っている人の割合が7割を超えており、21～30歳や51～55歳では8割を占めている。
- ・現在の喫煙状況別にみると、喫煙の経験の有無に関らず、「言葉も意味も知っている」とする人が約8割を占めている。



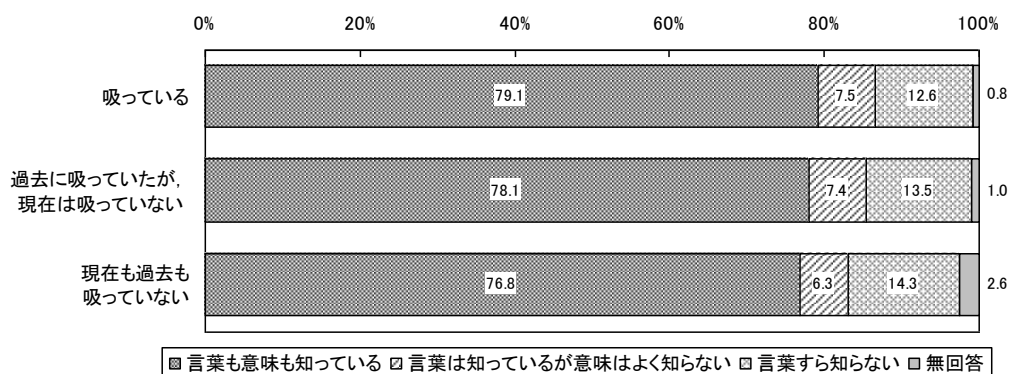
### ■性別とのクロス集計結果



### ■年齢とのクロス集計結果



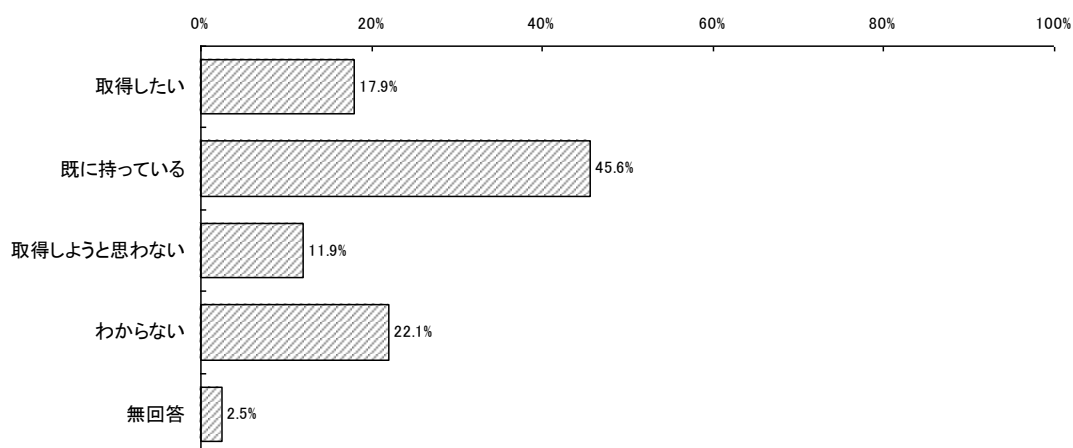
### ■現在の喫煙とのクロス集計結果



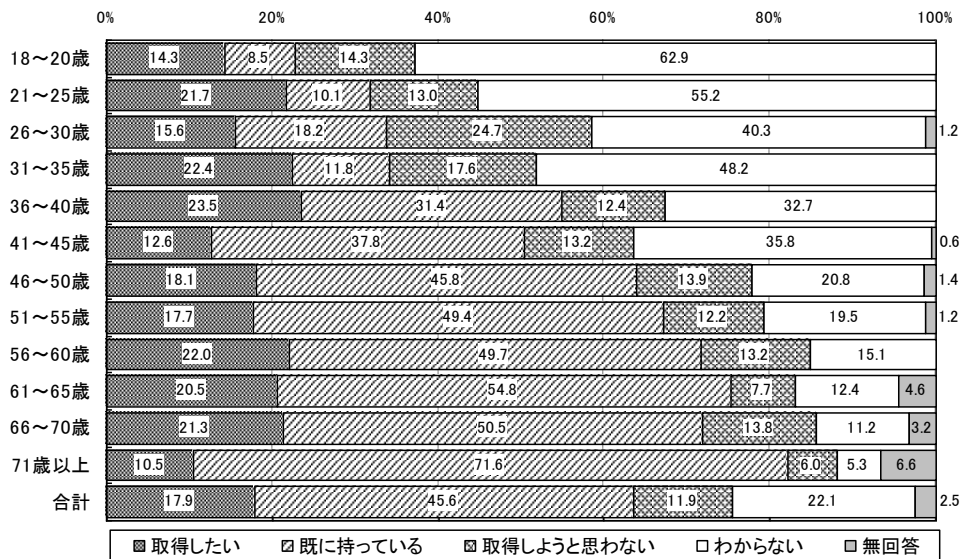
## 7. お墓について

### 問36 将来、お墓を取得したいと思いますか。(〇は1つ)

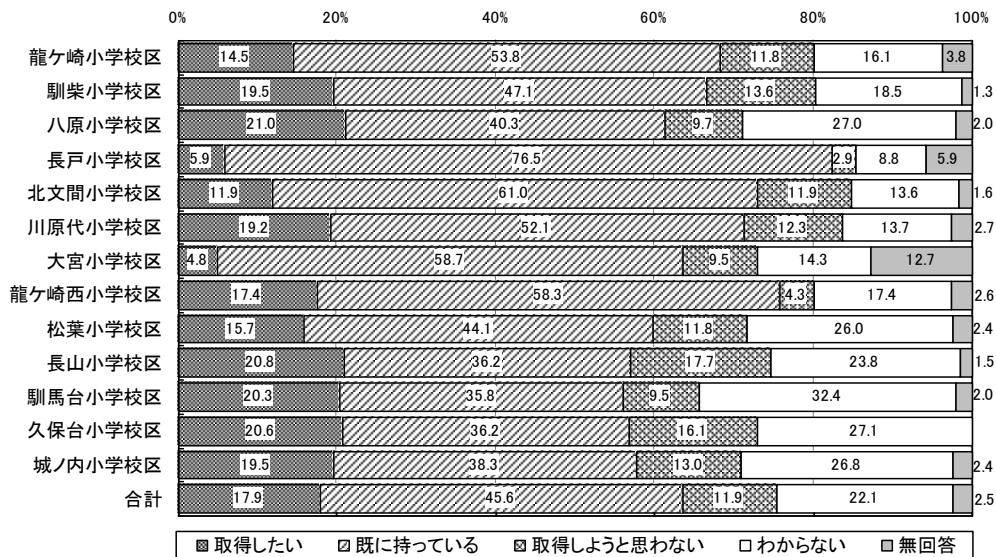
- ・将来の墓地の取得の意向については、「既に持っている」が45.6%で最も高く、次いで「わからない」が22.1%、「取得したい」が17.9%、「取得しようとは思わない」が11.9%の順となっている。
- ・年齢別にみると、年齢層が高くなるにつれて既に持っている人の割合が高くなっており、71歳以上では7割を超えている。また、逆に若い年齢層では、「わからない」と回答している人の割合が高くなってきている。
- ・居住地区別にみると、長戸や大宮小学校区では取得したいと思う人の割合が他の地区に比べて低い。いずれの小学校区においても、既に持っている人の割合が高くなっており、大宮小学校区では約6割、長戸小学校区では約8割を占めている。



## ■年齢とのクロス集計結果



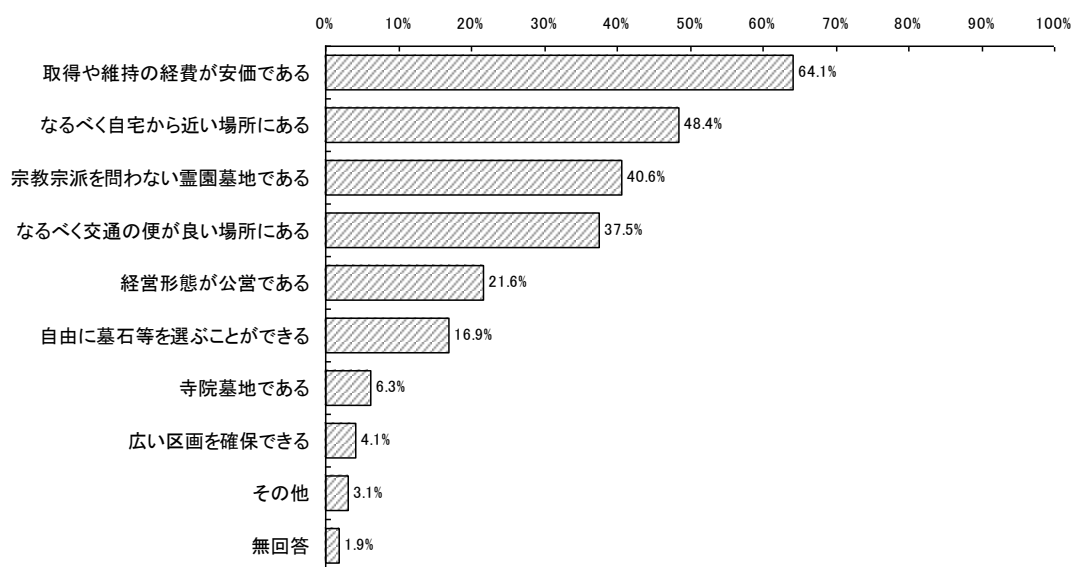
## ■居住地区とのクロス集計結果





**問37 問36でお墓を取得したいとお答えの方に伺います。お墓を取得される場合、何を優先されますか。(〇は3つまで)**

- ・墓地を取得する場合に優先することについては、「取得や維持の経費が安価である」が64.1%で最も高く、次いで「なるべく自宅から近い場所にある」が48.4%、「宗教宗派を問わない霊園墓地である」が40.6%、「なるべく交通の便が良い場所にある」が37.5%の順となっている。
- ・年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「自由に墓石等を選ぶことができる」が18～20歳で第1位、31～35歳で第3位、「経営形態が公営であること」が66～70歳で第3位に挙げられている。
- ・居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「自由に墓石等を選ぶことができる」が大宮小学校区で第2位、松葉小学校区で第3位、「広く区画を確保できる」が大宮小学校区で第2位、「経営形態が公営である」が龍ヶ崎西や馴馬台、久保台小学校区で第3位に挙げられている。
- ・前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられるなかで、「なるべく交通の便がよい場所にある」がずっと龍ヶ崎や神奈川県で第3位、その他で第2位、「経営形態が公営である」が埼玉県で第3位、「自由に墓石を選ぶことができる」「広い区画を確保できる」が上記以外の関東地方で第2位となっている。



## ■年齢別における順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	なるべく自宅から近い場所にある 自由に墓石等を選ぶことができる	40.0%	なるべく交通の便が良い場所にある 取得や維持の経費が安価である 宗教宗派を問わない霊園墓地である	20.0%		
	21～25歳	取得や維持の経費が安価である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある	46.7%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	40.0%
	26～30歳	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	66.7%	なるべく交通の便が良い場所にある	33.3%
	31～35歳	取得や維持の経費が安価である	57.9%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	52.6%	自由に墓石等を選ぶことができる	21.1%
	36～40歳	取得や維持の経費が安価である	58.3%	なるべく自宅から近い場所にある	50.0%	なるべく交通の便が良い場所にある	38.9%
	41～45歳	取得や維持の経費が安価である	65.0%	なるべく自宅から近い場所にある	60.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%
	46～50歳	取得や維持の経費が安価である	53.8%	なるべく自宅から近い場所にある	46.2%	なるべく交通の便が良い場所にある	26.9%
	51～55歳	取得や維持の経費が安価である	69.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	55.2%	なるべく自宅から近い場所にある	44.8%
	56～60歳	取得や維持の経費が安価である	71.4%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	54.3%	なるべく自宅から近い場所にある	37.1%
	61～65歳	取得や維持の経費が安価である	64.2%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	49.1%	なるべく自宅から近い場所にある	41.5%
	66～70歳	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	55.0%	経営形態が公営である	45.0%
	71歳以上	取得や維持の経費が安価である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある	53.3%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	43.3%

■居住地区別における順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	取得や維持の経費が安価である	59.3%	なるべく自宅から近い場所にある	51.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	37.0%
	馴染小学校区	取得や維持の経費が安価である	71.2%	なるべく自宅から近い場所にある	55.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	40.7%
	八原小学校区	取得や維持の経費が安価である	57.7%	なるべく自宅から近い場所にある	51.9%	なるべく交通の便が良い場所にある	40.4%
	長戸小学校区	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%				
	北文間小学校区	取得や維持の経費が安価である	100.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	71.4%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%
	川原代小学校区	取得や維持の経費が安価である	64.3%	なるべく自宅から近い場所にある	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%
	大宮小学校区	取得や維持の経費が安価である	66.7%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である 自由に墓石等を選ぶことができる 広い区画を確保できる	33.3%		
	龍ヶ崎西小学校区	取得や維持の経費が安価である	65.0%	なるべく自宅から近い場所にある	50.0%	なるべく交通の便が良い場所にある 経営形態が公営である	35.0%
	松葉小学校区	取得や維持の経費が安価である 宗教宗派を問わない霊園墓地である	60.0%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	55.0%	自由に墓石等を選ぶことができる	20.0%
	長山小学校区	取得や維持の経費が安価である	77.8%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	44.4%	なるべく自宅から近い場所にある	40.7%
	馴染馬台小学校区	取得や維持の経費が安価である	70.0%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	66.7%	経営形態が公営である	43.3%
	久保台小学校区	なるべく自宅から近い場所にある	56.3%	取得や維持の経費が安価である	50.0%	経営形態が公営である	31.3%
	城ノ内小学校区	取得や維持の経費が安価である	58.3%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	50.0%	なるべく自宅から近い場所にある	45.8%

## ■前住地別における順位表

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	なるべく自宅から近い場所にある	54.1%	取得や維持の経費が安価である	52.5%	なるべく交通の便が良い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	32.8%
	茨城県内(龍ヶ崎市以外)	取得や維持の経費が安価である	67.7%	なるべく自宅から近い場所にある	47.5%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	39.4%
	千葉県	取得や維持の経費が安価である	75.0%	なるべく自宅から近い場所にある	57.1%	宗教宗派を問わない霊園墓地である	44.6%
	東京都	取得や維持の経費が安価である	68.3%	なるべく交通の便が良い場所にある	48.8%	なるべく自宅から近い場所にある	46.3%
	埼玉県	取得や維持の経費が安価である	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	42.9%	なるべく自宅から近い場所にある 経営形態が公営である	35.7%
	神奈川県	宗教宗派を問わない霊園墓地である	69.6%	取得や維持の経費が安価である	56.5%	なるべく自宅から近い場所にある なるべく交通の便が良い場所にある	39.1%
	上記以外の関東地方	取得や維持の経費が安価である	100.0%	なるべく自宅から近い場所にある 自由に墓石等を選ぶことができる 広い区画を確保できる	50.0%		
	その他	取得や維持の経費が安価である	57.1%	なるべく交通の便が良い場所にある	47.6%	なるべく自宅から近い場所にある 宗教宗派を問わない霊園墓地である	38.1%